平成 29 年度　事業報告

社会福祉法人菊川市社会福祉協議会

内容

事業報告の概要 - 1 -

Ⅰ　法人運営 - 2 -

Ⅱ　地域福祉サービス事業 - 5 -

Ⅲ　在宅福祉サービス事業　（住民の生活支援事業） - 39 -

Ⅳ　介護保険サービス事業 - 41 -

Ⅴ　障害者総合支援法事業等 - 43 -

Ⅵ　児童福祉支援活動事業 - 44 -

事業報告の概要

社会福祉協議会は、地域福祉を推進する組織として、自治体や目的を共にする様々な活動主体と協働し、住民が地域で支え合う環境づくりを進めるために積極的な役割を果たし、公共福祉サービスや他の民間事業者等では対応し難い人々の生活課題に対する相談支援の充実・強化に努め、福祉を基盤とした「まちづくり」に取り組んできた。

地域福祉推進事業については、第３次地域福祉計画・地域福祉活動計画に基づき、「地域福祉の推進～つながりの“輪”きくがわ～」を目指して行政と社会福祉協議会、地域が三位一体となって取り組みを進めた。さらに住民相互が地域で支えあう仕組みを構築し、住民あるいは地域団体・組織と協働して、「顔の見える社会福祉協議会」となるよう、活動基盤の環境整備の推進、住民ニーズに応えた事業展開に努めた。

介護保険事業については、地域で暮らす高齢者等を支える在宅サービスの主たる担い手として、介護サービスの質の向上や効率的な運営に努めた。

また、平成 26 年度に策定した「菊川市社会福祉協議会介護保険事業等実施（再建）計画」に基づき、年間を通じて経営改善会議を実施し、各事業所の目標を掲げ、目標達成に向け、積極的な利用者の受入やコスト削減を意識した業務の遂行等計画の最後の年として努力した。

児童館事業では、乳幼児親子から小・中学生、高校生までが気軽に利用でき、親子や大人・子ども同士の「出会いとふれあいの場」となるように自由来館と交流事業を行った。子育て支援センター事業は、子どもと育児をする人たち（家庭・地域）を応援し、子育ての不安や悩みの解決、子育て支援活動を目的に各種事業を行い、住民のニーズに応じた事業展開を図った。

今後、社会福祉協議会がこれらの役割・事業を住民に対し存分に発揮し、住民とともに自助・共助・互助を基本とした『地域の福祉力』の強化に取り組み、開拓性、即応性、柔軟性を活かした事業展開が可能となるよう、社会福祉協議会としての考え方を整理し、また将来に対しての方向性も確立させ、取組みを強化していく。

Ⅰ　法人運営

社協の事業内容は委託事業や地域福祉事業、介護保険事業など多様化しており、法人としての経営管理が最重要であり、適切な法人運営や事業経営を行うために、コンプライアンス(法令遵守)及び予算準拠に徹し、事業全体の管理や正確な事業執行が把握できる体制整備と将来的に安定した組織強化に努めた。

1　社会福祉協議会の基盤強化

(1) 法人運営

平成 29 年度法人運営として、理事会を４回、評議員会を３回開催し、監事による会計監査は決算監査、月例会計監査を実施した。

⑵ 会員の拡大

平成 29 年度　会費納入総額　10,608,600 円

【内訳】

種　類		一　口	金　額	備　考
一般会費	一世帯	@800	9717,600 円	12,147 世帯
施設・団体会費	施設会員	@3,000	69,000 円	21 施設
	団体会員	@1,000	5,000 円	５団体
賛助会費	法人会費	@3,000	699,000 円	169 法人
	個人会費	@1,000	118,000 円	91 人

⑶ 理事会・評議員会の運営

ア　理事会

（第１回）

期　日　平成 29 年６月６日（火）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　理事 12 名　監事２名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会評議員の選任
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正
　　平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会車事業報告
　　平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算
　　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１次補正予算
　　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１回評議員会の開催

（第２回）

期　日　平成 29 年６月 26 日（月）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　理事 11 名　監事１名
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長及び副会長の選任

（第３回）
期　日　平成 29 年９月 20 日（水）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　理事 11 名　監事２名
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正
　　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２次補正予算
　　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２回評議員会の開催

（第４回）
期　日　平成 30 年３月 12 日（月）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　理事 11 名　監事２名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会会長の職務執行状況の報告
議　題　中部デイサービスセンター廃止に伴う新デイサービスセンター事業開始
　　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正
　　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３次補正予算
　　平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会車事業計画
　　平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算
　　平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３回評議員会の開催

イ　評議員会
（第１回）
期　日　平成 29 年６月 26 日（月）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　13 名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正
議　題　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会理事及び監事の選任
　　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会役員等の報酬及び費用弁償
　　平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会車事業報告
　　平成 28 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会決算
　　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第１次補正予算

（第２回）
期　日　平成 29 年９月 28 日（木）
場　所　プラザけやき　201 会議室
出席者　11 名
報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正
議　題　平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第２次補正予算

（第３回）

期　日　平成 30 年３月 20 日（火）

場　所　プラザけやき　201 会議室

出席者　12 名

報　告　社会福祉法人菊川市社会福祉協議会諸規程の一部改正

議　題　中部デイサービスセンター廃止に伴う新デイサービスセンター事業開始

平成 29 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会第３次補正予算

平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会車事業計画

平成 30 年度社会福祉法人菊川市社会福祉協議会当初予算

ウ　監査

①月例監査　毎月 25 日前後に実施

②決算監査　平成 29 年５月 24 日（木）

⑷ 実習生等の受入

ア　社会福祉士を目指す学生の実習受入

期間	日数	学校名	人数
８月 16 日～９月 10 日	18 日間	静岡県立大学短期大学部	１名
２月 19 日～２月 26 日	６日間	静岡県立大学短期大学部	１名

Ⅱ　地域福祉サービス事業

地域福祉サービス事業は、福祉のまちづくりを基本とした事業を実施するために小地域福祉活動の推進を図った。職員が積極的に地域に出向き、各地区センターを拠点とし、地域住民と一緒にその地域を考え、共に小地域福祉活動を展開した。

また、地域に住む一人暮らし高齢者等の見守り活動など地域のさまざま問題やニーズにも敏感に反応し、事業展開につなげていけるよう地域住民や社会福祉事業者と共に地域福祉の推進・充実を図った。

１　地域福祉計画・地域福祉活動計画の推進評価

（1）地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会

福祉課と共同事務局を担い、平成 28 年度から５年間の「第３次菊川市地域福祉計画・地域福祉活動計画」推進評価のための委員会を開催した。

「推進委員会の開催」

月日	内容
平成 30 年１月 30 日（火）	・三位一体で取り組む重点事業の活動報告について（市・社協・地域） ・菊川市の福祉施策について ・地域福祉の動向について

２　市民福祉教育の推進事業

(1)市民社会福祉大学

日　時　平成 30 年３月３日（土）
午後１時 30 分～午後３時 15 分
場　所　プラザけやき　201 会議室
講　演　『優しい社会 冷たい社会』本当に優しい社会とはどんな社会なのか？
講　師　渡辺哲雄氏
（日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員）
参加者　84 名

（2）みんなのしあわせ懇談会事業

各地区コミュニティ協議会と意見交換等を通じて、生活課題や地域課題を地域住民や地域資源とともに情報を共有し、課題解決していく仕組みづくりを図ることを目的に開催した。

開催日時及び会場

地区	開催日	曜日	開始時間	会　　場
小笠東	2月 14 日	（水）	19：00～	くすりん
河　城	2月 16 日	（金）	19：00～	河城地区センター
内　田	2月 19 日	（月）	19：00～	内田地区センター
町　部	2月 20 日	（火）	19：00～	町部地区センター
小笠南	2月 26 日	（月）	19：00～	みなみやま会館
平　川	3月 13 日	（火）	19：00～	ひらかわ会館
嶺　田	3月 16 日	（金）	19：30～	みねだ会館

※日程が合わず開催できなかった地区あり

（3）地域福祉教育実践校助成事業

小・中学校及び高等学校の児童生徒に対し、地域住民との関わりを持った福祉教育を学校と連携しながら幅広く福祉学習の機会を提供することや、地域と関わりを持ち、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に、市内９小学校、４中学校、１高等学校に助成金を交付するとともに、福祉教育に関する相談・プログラムの提供と調整・作成等に関わり各校の取り組みを支援した。

３　小地域福祉活動の推進事業

（1）小地域福祉活動推進事業

地域福祉を推進し、地域のニーズを地域で解決していくための地域福祉推進基礎組織の育成を図ることを目的に、各地区のコミュニティ協議会に地域福祉の推進を図る部会を設置して地域福祉推進基礎組織の育成を図った。

また、社会福祉協議会の職員（小地域福祉活動コーディネーター）が各地区の活動を支援した。

「各地区の取り組み」

ア　西方地区

新たに１自治会が増え、西方地区内の５自治会において高齢者サロンを開催した。

28 年度に引き続き、堀之内小学校事業への協力を通し、学区内の 77 歳以上高齢者世帯を対象に、手作りのお守りとメッセージカードを配布した。お守りとメッセージカードは、堀之内小学校６年生児童の協力を得て制作した。また、堀之内小学校６年生児童への卒業祝いにコサージュを制作した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	６回開催	―
公文名サロン	５月 25 日　（木）	25 名
堀之内サロン	７月 21 日　（木）	25 名

内容	実施状況	参加人数
沢田サロン	8月23日　（水）	25名
堀田サロン	9月7日　（木）	35名
田ヶ谷サロン	10月24日　（火）	34名
堀之内サロン	11月16日　（木）	33名
お守り・メッセージカード制作	11月　数回	
堀之内小学校６年生児童とのお守り・メッセージカード制作	12月　7日　（木）	
堀之内小学校事業への協力	12月15日　（木）	
コサージュ制作	3月　数回	

イ　町部地区

町部地区を３つの地域に分け、高齢者のふれあいいきいきサロンを開催した。また、福祉講演会、健康講座、お寺巡りを実施した。その他、見守り活動について民生委員児童委員の協力のもと協議を進めた。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域福祉部会	４回開催	―
地域サポーター会議	12回開催	―
日吉町・宮前・緑ヶ丘サロン	6月22日　（木） 9月21日　（木） 11月16日　（木） 3月　8日　（木）	40名 10名 30名 30名
柳町サロン	4月20日　（木） 7月20日　（木） 10月19日　（木） 1月18日　（木）	16名 23名 29名 24名
新通･初咲町･日之出１・本通り・西通りサロン	5月18日　（木） 8月17日　（木） 12月　7日　（木） 2月　1日　（木）	33名 31名 26名 26名

内容	実施状況	参加人数
福祉講演会	9月　9日　（土）	約 75 名
遠州小笠新四国八拾八ヶ所霊場お寺巡り	11 月 19 日　（日）	34 名
健康講座	2月 18 日　（日）	46 名

ウ　加茂地区

サロン活動として、ゆうゆうサロン、小川端サロン、白岩下サロン、白岩段サロン、白岩東拠り所、三軒家憩の場が引き続き実施された。そして、新たに長池サロンくつろぎの会が開所し、サロン活動は７箇所となった。

「しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画」を実施し、例年どおり民生委員児童委員と加茂小学校４・５・６年生とがひとり暮らし高齢者宅を訪問し、会話を交わしながら手づくりのしめ飾りを手渡した。

また、「オープンカフェきじの杜」を視察し、居場所の意義や実際の運営などについて学んだ。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
生き生き部会	6 回開催	―
ゆうゆうサロン（加茂地区全体）	全 48 回　（水）	延 1,748 名
小川端サロン （対象：80 歳以上、ひとり暮らし高齢者、日中ひとり暮らしの高齢者）	5月 27 日　（土） 8月　10 日　（木） 12 月 22 日　（金） 2月　3日　（土）	38 名 61 名 42 名 50 名
白岩下サロン（対象：77 歳以上）	5月 15 日　（月） 10 月 2 日　（月） 12 月 11 日　（月） 3月 24 日　（土）	35 名 34 名 31 名 30 名
白岩段サロン楽楽クラブ （対象：70 歳以上）	4月 18 日　（火） 5月 18 日　（木） 9月 27 日　（水） 10 月 19 日　（木）	20 名 28 名 29 名 30 名

内容	実施状況	参加人数
	11月24日　（金）	29名
	12月25日　（月）	32名
	1月23日　（火）	33名
	2月20日　（火）	24名
	2月27日　（火）	15名
白岩東拠り所（対象：白岩東自治会住民）	4月　5日　（水）	16名
	5月　3日　（水）	15名
	6月　7日　（水）	18名
	7月　5日　（水）	11名
	8月　2日　（水）	19名
	9月　6日　（水）	16名
	10月　4日　（水）	17名
	11月　1日　（水）	17名
	12月　6日　（水）	休み
	1月10日　（水）	19名
	2月　7日　（水）	15名
	3月　7日　（水）	15名
三軒家憩の場（対象：三軒家自治会住民）	4月　4日　（火）	21名
	5月　9日　（火）	18名
	6月　6日　（火）	18名
	7月　4日　（火）	21名
	8月　1日　（火）	18名
	9月　5日　（火）	20名
	10月　3日　（火）	28名
	11月　7日　（火）	25名
	12月　5日　（火）	20名
	1月9日　（火）	44名
	2月　6日　（火）	22名
	3月　6日　（火）	21名
しめ飾りをひとり暮らし高齢者に届ける企画	12月23日　（土）	19名
居場所の視察研修	10月10日　（火）	23名

エ　内田地区

徳々サロンとひだまりの会サロンが開催された。

「徳々サロン」は東平尾、平尾、西平尾の３地区が対象、「ひだまりの会サロン」は内田全地域の一人暮らし高齢者の方、日中一人の方を対象とし、レクリエーションやおしゃべりなど、昼食も含め楽しい時間を過ごした。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
福祉部会	４回開催	―
地域サポーター会議	９回開催	―
徳々サロン【東平尾】（東平尾公民館）	５月 22 日　(月) ７月 31 日　(月) 11 月 20 日　(月) ２月　５日　(月)	27 名 34 名 20 名 19 名
徳々サロン【平尾】（西平尾公民館）	５月 25 日　(木) ８月　８日　(火) 11 月 16 日　(木) ２月 13 日　(火)	16 名 22 名 20 名 21 名
徳々サロン【西平尾】（西平尾公民館）	６月　２日　(金) ８月 25 日　(金) 11 月 10 日　(金) ２月 23 日　(金)	22 名 27 名 20 名 18 名
ひだまりの会（内田地区センター）	５月 17 日　(水) ８月 17 日　(木) 11 月 16 日　(木) ２月 22 日　(木)	23 名 31 名 18 名 22 名

オ　横地地区

七重会配食事業の配達を地域サポーターが民生委員と連携し行った。また、地域活動のお手伝いとして、横地いきいきサロンと、横地地区センターまつりにも参加し、当日

の運営に携わった。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	4回開催	―
七重会配食	奇数月6回開催	
横地いきいきサロンへの参加	10月 7日（土）	41名
横地地区センターまつりへの参加(バザー販売)	11月12日（日）	―

カ　六郷地区

高齢者に贈る「文化の集い」の開催や、時間通貨事業、救急医療情報キット配布事業を行った。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
第6回高齢者に贈る「文化の集い」	1月27日（土）	約80名

キ　河城地区

和田、沢水加、東富田、西富田、上倉沢、友田の6地区において、サロン活動や三世代交流事業等を実施した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
健康福祉部会	3回開催	延50名
おたっしゃクラブ（和田地区）	4月 3日（月）	25名
	6月 6日（火）	26名
	7月 4日（火）	28名
	9月 9日（火）	73名
	10月13日（金）	32名
	11月12日（日）	32名

内容	実施状況	参加人数
	12 月 23 日　（土）	66 名
	2 月　3 日　（土）	58 名
沢水加いきいきサロン（77 歳以上）	4 月　9 日　（日）	25 名
	6 月 25 日　（日）	28 名
	8 月 20 日　（日）	29 名
	12 月 10 日　（日）	26 名
東富田ふれあいサロン（70 歳以上）	4 月　4 日　（火）	21 名
	7 月　4 日　（火）	19 名
	10 月 20 日　（金）	24 名
	12 月　5 日　（火）	24 名
	2 月　2 日　（金）	22 名
西富田ふれあいサロン（70 歳以上）	4 月　1 日　（土）	23 名
	8 月　6 日　（日）	28 名
	12 月 17 日　（日）	29 名
	2 月 17 日　（土）	19 名
友田有志会	4 月 22 日　（土）	12 名
	6 月 17 日　（土）	21 名
	8 月 20 日　（日）	21 名
	10 月 14 日　（土）	25 名
	12 月 23 日　（土）	25 名
上倉沢ふれあいサロン	4 月 26 日　（水）	20 名
	6 月　2 日　（金）	21 名
	8 月　4 日　（金）	20 名
	2 月　2 日　（金）	23 名

ク　平川地区

（ア）CART ひらかわサポーター

17 名の地域サポーターが、平川地区にお住まいの一人暮らし高齢者・日中独居（75 歳以上）現在 18 名の見守り活動を行っている。この活動は、日常的な見守りが必要な人のちょっとした変化や異変に気づくことが重要であり、各担当地区の民生委員・児童委員、地域住民（近隣）の御協力を得て実施している。

また、高齢者が、安全・安心を確保することを目的に、万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キットの配布に努め、現在 144 名に配布し、地域普及活動に取り組んでいる。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	—
ふるさと夏まつり小笠への参加	8 月 12 日　（土）	—
ふれあい広場への参加	10 月 28 日　（土）	—
ひらかわ会館まつりへの参加	11 月 26 日　（日）	—
小笠北小学校内の清掃活動	9 月 9 日　（土）	12 名
	3 月 25 日　（日）	12 名
平川地区の見守り運動	随時実施	—
救急医療情報キットの普及	随時実施	—
堤サロン（堤公会堂）	6 月 29 日　（木）	18 名
	9 月 28 日　（木）	18 名
	11 月 30 日　（木）	17 名
	2 月 15 日　（木）	15 名

（イ）おいでよぉ平川

19 名の地域サポーターが、ひらかわ会館において、高齢者の居場所づくりとなるサロンを開催した。また、「ひらかわ劇団」の活動においては、高齢者を取り巻く様々な被害を防ぐためアドリブを交えながら、分かりやすい防犯啓発を行った。

また、この地区に伝わる民話の伝承を取り入れながらの公演も行った。この活動は、平川地区だけではなく、市内、市外からも公演依頼があるため、積極的に公演活動を行っている。防犯啓発については、今後も高齢者にとって必要な情報提供を、菊川警察署安全課の御協力を得ながら実施していく。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
ひらかわサロン	6 月　6 日　（火）	49 名
	9 月　12 日　（火）	46 名

内容	実施状況	参加人数
	12 月　5 日　（火） 3 月 6 日　（火）	37 名 41 名
ひらかわ劇団の公演活動	10 回	―
ふれあい広場への参加	10 月 28 日　（日）	―
ふるさと夏まつり小笠への参加	8 月 12 日　（土）	―
ひらかわ会館まつりへの参加	11 月 26 日　（日）	―

ケ　嶺田地区

22 名の地域サポーター（サポーターみねだ）と民生児童委員等が中心となってみねだ会館を拠点に小地域福祉活動を展開した。

「地の神様で地域づくり」では、地域から参加者を募り地域間と世代間交流を行った。

また、作成した地の神様を地域のひとり暮らし高齢者宅へ民生児童委員とともに配布に伺い、見守り声かけ活動を実施した。

「みねだおげんき会」では、嶺田地区にお住まいのひとり暮らし（日中独居も含む）高齢者を対象に、高齢者サロンを 3 回実施した。

「災害時にも使える福祉見守りマップづくり」では、自治会長や防災委員に参加を呼び掛け、地域で福祉的な見守り支援や災害時に支援の必要のある方を確認し、自治会毎の見守りマップを更新した。

「地域福祉講演会」では、嶺田地区における地域福祉の学びの場として実施した。

「ふれあい節分」では、小さな子どもからお年寄りまで老若男女多くの方の参加により豆まきを開催した。また、「水ようおはなし会」による節分の寸劇やクイズ、レクリエーションにより楽しい時間の提供ができた。

「超気軽なＰＣ講座」では、高齢者を対象に開催した。

「健康マージャンサークル」では、高齢者の居場所づくり、憩いの場として今年度から開催した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	―
災害時にも使える福祉見守りマップ更新作業	7 月　2 日（日）	75 名
介護予防講座（糖尿病から身を守ろう）	7 月 22 日（土）	42 名
みねだおげんき会（高齢者サロン）	3 回開催	―
地の神様で地域づくり	11 月 11 日（土）	25 名
ふれあい節分	2 月　4 日（日）	231 名
地域講演会（静岡県人も知っておきたい幕末）	2 月 10 日（土）	35 名
超気軽なＰＣ講座（高齢者エクセル講座）	3 期間開催	―
健康マージャンサークル（高齢者サロン）	月 2 回開催	―

コ　小笠南地区

「家事援助サービス事業」を実施し、地域に住まわれる支援が必要な方に対する、家事における簡易な困りごとの支援を継続して行った。

万一の救急時に救命作業を敏速に行うために備える、救急医療情報キット配布も継続して行い、現在までに 112 セットを配布している。

また、「みんなみだより」を作成し、訪問見守り活動のツールとして活用した。

「地域福祉講演会」では小笠南地区における地域福祉に関する学びの場づくりとして、草笛の会　大塚志乃氏を講師に迎え実施した。その他、教育委員会や社会福祉協議会が主催する講座に講師として参加し、活動発表や活動報告を行う等、各事業に積極的に取り組んだ。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	12 回開催	―
出前サロン	5 回開催	132 名
地の神様づくり	11 月 3 日　（金）	30 名

内容	実施状況	参加人数
家事援助サービス事業	33 件	―
ふるさと夏まつり小笠への参加	8 月 12 日　（土）	2 名
正月飾りづくり	12 月 27 日　（水）	9 名
地域福祉講演会	3 月 7 日　（水）	34 名
安心・安全の集い	3 月 4 日　（日）	10 名
みんなみだよりの発行	毎月発行	―

サ　小笠東地区

　くすりんを拠点に、福祉見守りマップづくりや福祉講演会など、小地域福祉活動を展開した。また、ふれあい広場やくすりん祭りへの出店を行った。新たな取り組みとして、地域住民の交流と健康維持を目的に、お花見歩こう会を実施した。

内容・実施状況・参加人数

内容	実施状況	参加人数
地域サポーター会議	7 回開催	―
災害時にも使える福祉見守りマップづくり	7 月　9 日　（日）	36 名
福祉講演会	9 月 13 日　（水）	26 名
地の神様で地域づくり	11 月 26 日　（日）	31 名
くすりん豆まきの会	2 月 3 日　（土）	約 165 名
お花見歩こう会	3 月 24 日　（土）	約 20 名
おかえりなさいコール運動	毎月第 2 水曜日	―
認知症予防講座（平成 29 年 1 月～）	毎月第 1 ・ 3 水曜日	―

（2）地域福祉推進事業

ア　役員視察研修

期　　日　平成 29 年 7 月 26 日（水）～27 日（木）

場　　所　社会福祉法人秦野市社会福祉協議会

研修内容　①はだの地域公益事業基金

②たすけあい給付金

③ふれ愛サービス事業・ハートフルサービス事業

出 席 者　役員９名　職員３名　　計 12 名

（3）地域福祉推進基礎組織育成事業

ア　地区社会福祉協議会情報交換会

市内 11 地区の地区社会福祉協議会と今後の地域福祉推進についての情報交換を行った。

日　時　平成 29 年 12 月 25 日（金）

午後１時 30 分

内　容　グループワーク

＜テーマ＞

「『第３次地域福祉計画・地域福祉活動計画』重点事業について」

場　所　プラザけやき　201 会議室

参加者　24 名

(4)生活支援コーディネーター事業

各日常生活圏域に１名ずつ生活支援コーディネーターを配置し、地域における①資源開発、②ネットワーク構築、③ニーズと取り組みのマッチングを行った。また、生活支援等サービス体制整備のために多様な主体による定期的な協議の場として協議体を設置し、情報共有及び連携・協働の推進を図った。

29 年度は初年度であり、まずは地域に出て、生活支援コーディネーターの周知に努めた。また、地域包括支援センターやケアマネジャーと連携を図り、住民と地域とのつながりをコーディネートするとともに、今後も引き続き連携を図り情報共有に努める。担い手育成の事業内容については、若年層に向けてのボランティア活動に対する意識などのアンケート調査、地域の担い手として活動するためのヘルプマン養成講座を実施した。協議体の開催を通して、参加委員の様々な立場を活かした協働の場となるよう努めた。今後は、関係者団体がそれぞれの特性を活かせるよう努めていきたい。

具体的な取り組みについては、地域住民や関係機関等から様々なご意見を頂き、買い物支援の取り組みに繋げた。今後も、広くご意見を頂き、不十分なところを補いながら、生活支援に結び付けたい。地域課題については、地域差があり、地理的要因、人的要因、地域のつながりなどの問題では、市内で共通する課題も多くみられた。今後、全市的な視点での課題整理と地域資源把握に努める。

①生活支援

事業目標	活動内容
ニーズ把握	① ＰＲ【活動の周知】 ・チラシ作成（情報発信）随時 ・ＳＮＳ（Facebook 等による情報発信）11 月～ ② 地域に出向き情報収集 ・地域ニーズの把握　随時　(高齢者サロン、) 各地域を訪問した中で、買い物、移動、居場所についてのニーズが多くそれらの課題を解決する取組を進めた。 ・よろず屋(移動相談会)の実施（地区センター２、店舗２）
地域資源の開発	① 地域資源の把握【見える化】 ・マップ作成　５月～ ・地域包括支援センターとの意見交換　12/14（木)、H30. 3/ 7 （水） ・ケアマネジャーとの意見交換 5/11（木)、 7/ 6 （木)、 9/12（火)、11/ 7 （火)、 H30. 1/11（木） ・民生委員・児童委員及び主任児童委員、地域包括支援センター情報交換会に参加した（11 地区において開催)。 H30. 1/10（水)、1/16（火)、1/17（水)、1/22（月)、1/23（火)、 1/26（金） 1/30（火） 1/31（水） ② 地域資源では対応できない生活ニーズを①により特定し、協議体に繋げた。また、市内店舗での独自の新たなサービス開発の開始に向けて各店舗と情報交換を行った。
活動担い手育成	① アンケート調査（６月）及びアンケートのまとめ（９月） ・18 歳～44 歳までの青年・壮年代の市民（男女 1,700 人）を対象に調査し、担い手育成の取り組みに繋げた。 ② 養成講座 担い手養成講座（ヘルプマン集まれ）を実施した。 １日目：H30.2/28（水）25 名参加　生活支援について ２日目：H30.3/6　（火）20 名参加　移動支援について
ネットワーク化の推進	① 各地区コミュニティ協議会との連携 ② 各地区コミュニティ協議会との懇談会 H30. 2/14（水）小笠東地区、 2/16（金）河城地区 2/19（月）内田地区、 2/20（火）町部地区 2/26（月）小笠南地区、 3/13（火）平川地区 3/16（金）嶺田地区　各地区において開催した。

②協議体

開催日	議題
第１回 H29.６/29（木）	【現状把握】 ・生活支援コーディネーターについて説明 ・地域の課題・問題についての報告 ・今後の取り組みについて提案
第２回 H29.９/22（金）	【協議】 ・これまでの取り組みについて ・アンケート調査結果について（中間報告）
第３回 H29.12/21（木）	【支援策】 ・これまでの取り組みについて（全体） ・連絡事項（情報発信について）
第４回 H30.3/29（木）	【実施】 ・これまでの取り組みについて（まとめ）

③居場所

常駐型居場所モデル
① 地域に出向き情報収集　随時 ② 検討・実施　「まちの居場所」を開催 日時：H30.１月より　毎週月曜日　午前 10 時～午後３時（祝日は休み） 場所：プラザけやき　１階　機能訓練室
寺・空き家活用モデル
① 地域に出向き情報収集　随時 ② 検討・実施　報恩寺を居場所（町部地区）とし開催に向け検討した。

２　地域課題及び資源の把握・分析

①地域課題について

地域のつながり
・個人情報の問題があり、アパートが多い地域などは、高齢者の存在が把握しづらくなっている。 ・既存の集まりがあっても、新しく参加しようとすると閉鎖的な印象を受けてしまうことも少なくないようである。 ・自治会への未加入者が増えている。
場所の問題
・地域のサロンなどが近くに開催されていない場所もあり、気軽に集える場所が地域に不足している。
人的資源の問題
・地域のキーパーソンになる方は、地域でいくつもの役割をかけ持ちして活躍されている方が多く、地域づくりをしていく担い手の問題についての声があがっている。

※地域の課題について、カテゴリ別に市内の課題としてリストアップした。

②地域ニーズの把握と課題解決

買い物	
地域課題	・コミュニティバスを利用して買い物へ行くが、帰りの便が無くて困る。 ・自分の目で見て買い物がしたいが移動手段がなくて困る。 ・買い物した荷物を持ち帰る際、荷物が重くて何度も休憩をとりながら帰っている。 ・買い物場所が近隣にないため、高齢になっても運転免許証を手放せない。
課題解決に向けての取り組み	・包括支援センター、市内ケアマネジャーからの情報提供を受けた個別の相談にはアセスメント（課題分析・評価）を行い、移動販売や注文販売、宅配などの地域にある社会資源を情報提供しつなげた。　移動販売個別支援8軒 ・市内店舗と情報共有をしながらニーズに合わせた新たな社会資源の開発など行った。 ・地域ニーズに対して、自治会の取り組みとして買い物バスを結び付け支援した。　奥の谷地区　H.30.1月～
移動	
地域課題	・スーパー（買い物)、地域のサロンや集まりに行きたくても移動手段がなく行くことが難しい。 ・コミュニティバス停留所が遠い、坂があるなど不便 ・高齢になり運転免許を返納し外出するのが不便
課題解決に向けての取り組み	・移動支援に関しての担い手の育成や、ニーズに合わせた送迎のシステムなど を検討した。
居場所	
地域課題	・現在開催されている地域サロンだけではなく、もっと回数多く参加（外出）できる場所や機会がほしい。 ・地域に小さなお店があった時には、いつも誰かが居て自然に集まりおしゃべりを楽しんだりしていたが、お店がなくなると集まる機会がなくなってしまった。 ・地域サロンなどが近くで開催されていなく、気軽に出掛ける場がないので、集える場所（機会）がほしい。
課題解決に向けての取り組み	・集まりの機会が欲しいという地域住民のニーズと、集まりの機会を提供したいという地域の担い手の活動を結びつける動きをした。 ・担い手の方が地域で活動できるように支援した。

その他	
地域課題	・買い物ついでにちょっとした生活の困りごとなどを相談できる場がほしい。 ・居住地域近くに気軽に生活の困りごとを相談できる場がほしい。
課題解決に向けての取り組み	・“よろず屋”と題し地域相談会を実施 地域開催　(町部地区センター、牧之原農村婦人の家) 店舗開催　(杏林堂菊川店、スーパーラック菊川店) 今後も市内各店舗等で開催していく予定

3　地域資源について

菊川市内の店舗（８店舗）について、買物支援につながるサービス内容を調査し把握に努めた。

(5) ふれあい健康づくり

各地域において、レクリエーションができる指導者の育成、レクリエーション技術の演習を通じて、サポートできる実践者のスキルアップのためのレクリエーション講座を開催した。

開催日時

回	開催日	講師	参加人数
1	平成 29 年　6 月　10 日（土） 午後 1 時 00 分～3 時 00 分	居場所づくり研究所 代表　田井中　正志 氏	31 名
2	平成 29 年　7 月　29 日（土） 午後 1 時 00 分～3 時 00 分	ハートフル・レクリエーション 代表　和久田　一夫 氏	23 名
3	平成 29 年　9 月　30 日（土） 午後 1 時 00 分～3 時 00 分	日本福祉大学中央福祉専門学校専任教員 代表　渡辺　哲雄 氏	24 名

場所　菊川市総合保健福祉センタープラザけやき 201 会議室

(6) 地域巡回型介護レクリエーション予防出前講座

市内の各地区にある老人クラブ（単位老人クラブ)、地域サロンに対し、保健師と一緒に

「足腰おたっしゃ講座」を実施した。

また、ふれあい健康づくり事業として、健康でいきいきとした生活を送るために、地域に出向き体操やレクリエーション等の健康予防講座を実施した。

さらに、高齢者のサポート活動をする上で必要なレクリエーション活動の取り組みをレクリエーション活動登録者（12 名）と共に地域に出向き実施した。

講座開催状況

	参加者	内　容
出前講座	41 名 （男性 16 名　女性 20 名 スタッフ 5 名）	活動的な生活を送るための 健康体操
地域巡回型介護レク予防出前講座	360 名 （男性 55 名　女性 260 名 スタッフ 24 名 学童　21 名	自宅でも気軽に実践できる健康体操 レクリエーション
レクリエーション活動登録者同伴　出前講座	538 名 （男性 113 名　女性 265 名 スタッフ 135 名 学童　25 名）	高齢者のサポート活動 レクリエーション

４　広報・啓発事業

（1）広報活動事業

地域福祉推進への意識啓発を目的に「社協だより」「ホームページ」「ブログ」「市広報」等を通じ多面的に展開した。また、よりよい広報活動を展開するために、広報モニターを設け、それぞれにアンケート調査を実施し、アンケートやモニター会議で出された意見を参考にわかりやすい広報活動に努めた。

ア　社協だより　　発行回数　月 1 回　計 12 回　　発行部数　15,000 部/月

イ　ボランティアセンターだよりの発行
（ボランティアセンターの広報・啓発）
発行回数　月 1 回　計 12 回

発行部数　15,000 部/月

ウ　ホームページの運営及びブログによる情報発信

(2) ふれあい広場

子どもも高齢者も、障がいを持つ人も持たない人もお互いが共に助け合い、一緒に生きていく喜びを感じられる住み良い菊川市を築き、また、福祉について考えるきっかけづくりを目的に開催した。運営委員会と実行委員会を各４回実施し協議を重ねた。開催当日は実行委員団体やボランティア等の協力により、ふれあいや笑顔の溢れるふれあい広場となった。

日　　時　平成 29 年 10 月 28 日（土）
　　午前９時 30 分～午後２時 30 分
会　　場　菊川市民総合体育館
参加団体　38 団体
参加人数　約 670 人（内関係者 約 300 人）

(3) 菊川市社会福祉大会開催事業

近年、私たちをとりまく環境は、困窮・貧困、虐待、孤立死、自殺、ＤＶ（家庭内暴力）被害、ひきこもりなど、なかなか解決には至らない深刻な福祉・生活問題が存在しており、既存の社会保障・社会福祉制度では十分に対応しきれていないことは多くの人が感じているところである。また、近年日本に各地で地震や集中豪雨などが頻発し、突然の自然災害に備え、防災対策の必要性がこれまで以上に認識され、地域住民による様々な取組みが行われている。

このように、誰もが安心していきいき暮らすことができる菊川市の実現に向けて、若者も高齢者も全ての人々が自助・共助・公助の下に持てる知恵と能力を結集し、地域力を高めるために開催した。

名　　称　平成 29 年度菊川市社会福祉大会
主　　催　菊川市社会福祉協議会
日　　時　平成 30 年２月 11 日（日・祝）午後１時 00 分～
会　　場　菊川文化会館アエル小ホール
参 加 者　220 名
内　　容　菊川市社会福祉協議会会長表彰　　個人 28 名　３団体
　　菊川市社会福祉協議会会長感謝状贈呈　３団体
　　静岡県共同募金会会長感謝状贈呈伝達　２団体

―大会宣言可決―
講　演（テレビ寺子屋公開録画）
テーマ　『日本で知った幸せの値段』

『日本最長老の象さんアヌーラ』
講　師　にしゃんた　氏
（羽衣国際大学教授・タレント）

（4）精神障がい者組織化支援・交流事業

ア　精神障がい者組織化支援事業

① グラウンドゴルフ・スカットボール大会（当事者交流）

近隣当事者の交流および組織化を支援するため、掛川市社協、御前崎市社協と共催で実施した。

日　　時　平成 29 年 5 月 18 日（木）
　　午前 10 時 30 分～午後 2 時 30 分
場　　所　掛川市総合福祉センター「あいり～な」
参 加 者　153 名
協　　力　あしたばの会、やすらぎ会
　　ジョイントサークルかたくり
　　菊川市・掛川市民生委員児童委員協議会
　　菊川市・掛川市・御前崎市内のデイケア、社会復帰施設
　　菊川市・掛川市・御前崎市福祉課

イ　精神障がい理解普及啓発交流事業「ふれあい企画」

若年層の精神障がいに対する理解を深めることを目的に、社会福祉法人Mネット東遠の協力において行った。また、年間をとおして、水かけボランティア、社会福祉法人Mネット東遠と協力し、草取りや水かけを行った。

【第１回】
日　　時　平成 29 年 6 月 3 日（土）午前 9 時 30 分から午前 11 時 45 分
場　　所　社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所、東名菊川インター
参 加 者　学生 9 名、総勢 34 名
内　　容　レンガアート
協　　力　社会福祉法人Mネット東遠、ＮＥＸＣＯ中日本
後　　援　菊川市

【第２回】
日　　時　平成 29 年 12 月 2 日（土）午前 9 時 30 分から正午
場　　所　社会福祉法人Mネット東遠きくがわ作業所、東名菊川インター
参 加 者　学生 9 名、総勢 25 名
内　　容　花植え
協　　力　社会福祉法人Mネット東遠、ＮＥＸＣＯ中日本
後　　援　菊川市

ウ　グラウンドゴルフ交流会

菊川市内の精神障がい当事者の交流を深め、地域移行・地域定着の促進を図ることを目的に行った。

日　　時　平成 29 年 11 月 2 日（木）　午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
場　　所　尾花運動公園
参 加 者　29 名
内　　容　グラウンドゴルフ
協　　力　社会福祉法人Mネット東遠、菊川市立総合病院精神科デイケア、菊川市民生委員児童委員協議会、あしたばの会、西風の会

（5）共同募金運動推進事業

社会福祉法に基づき実施される募金事業で、全国一斉に 10 月 1 日から 12 月 31 日まで実施。菊川市における募金運動は、菊川市共同募金委員会が募金の募集・管理・静岡県共同募金会への送金等を行った。この募金の配分（助成）は本会および菊川市内各地域・施設等の行う社会福祉事業に活用されている。

① 赤い羽根共同募金運動の実施

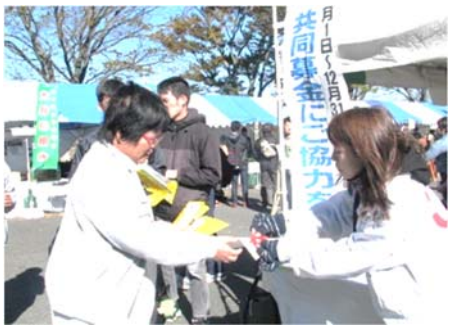
＜募金実績＞

	平成 29 年度	平成 28 年度
戸別募金	3,939,346 円	3,913,416 円
法人募金	1,042,922 円	1,167,895 円
その他	306,030 円	344,445 円
合　計	5,288,298 円	5,425,756 円

② 歳末たすけあい運動の実施

＜募金実績＞

	平成 29 年度	平成 28 年度
戸別募金	1,688,292 円	1,677,174 円
その他	395,251 円	302,935 円
合計	2,083,543 円	1,980,109 円



③ ふれあい広場会場にて共同募金運動の普及活動

④ 住民参加による共同募金配分（地域福祉活動等支援助成事業審査会）

⑤ 歳末たすけあい募金配分金事業（配分決定世帯　41 世帯）

申請方式による配分金配布を行う歳末たすけあい募金配分金事業を施行している。お寄せいただいた歳末たすけあい募金を、一人暮らしの高齢者世帯や母子家庭など援助を必要としている世帯へ、「あたたかくお正月を迎えていただけるように」と配分した。

⑥ 歳末たすけあい募金助成事業（事業所利用者　119 名　事業所　5 ヶ所）

障害者自立支援法に規定する就労継続支援Ｂ型事業所（以下、事業所）の工賃が低

く利用者の生活も大変であるという現状を踏まえ、歳末たすけあい運動の趣旨に基づき、新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが地域で安心して暮らすことができるように、事業所に通う菊川市に住所を有する方と事業所に対し助成を行った。

(6) 大規模災害被災時対応訓練

大規模災害発生時に備えて、「菊川市社会福祉協議会災害対策本部」を設置し、関係団体と協働して「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営訓練を実施した。

例年どおり、１日目は「災害ボランティア支援本部」立ち上げのための会議と準備を行い、２日目は想定の下でボランティアのマッチングと派遣を行うことで、「災害ボランティア支援本部」の立ち上げと運営の流れ等を確認した。また、福祉教育の視点で大学生への参加を呼びかけ、災害に関する意見交換を実施した。

日　　時　１日目　平成 29 年８月 25 日（金）
　　２日目　平成 29 年８月 26 日（土）
会　　場　プラザけやき
参 加 者　140 名（関係ボランティア、市内福祉施設、民生委員児童委員、学生、各種団体、個人、行政職員、社協職員他）
訓練内容　・生活基盤整備訓練　(炊き出し・発電機設置等)
・「災害ボランティア支援本部」立ち上げ・運営訓練
・職員緊急連絡網使用訓練
・行政窓口（福祉課）との連携訓練
※　災害発災時の行政の窓口である福祉課と危機管理課とのやり取りを通して、災害ボランティアニーズ等の情報共有を行った。
・社会福祉施設との連携訓練
・近隣市社会福祉協議会との連携訓練

(7) 権利擁護推進事業

掛川市、御前崎市、菊川市の３市の行政と社会社会福祉協議会の担当者と、静岡県、静岡県社会福祉協議会の担当者による成年後見実施機関広域設置研修を下記のとおり開催し、３市広域で市民後見人の養成に取り組んでいくことについて検討をした。

月　日	実　施	内　容
H29.11.24	成年後見実施機関広域設置研修（前期）	広域連携による成年後見実施機関の設置についての理解促進と意見交換
H30.3.5	成年後見実施機関広域設置研修（後期）	３市の行政、社協担当者にて、広域連携による市民後見人養成研修実施と、静岡県の補助金を申請、社会福祉協議会に委託することについて確認

（8）菊川市慰霊祭（小笠地域）開催事業

小笠地区慰霊祭の開催。西南の役以来、各戦役事変により殉ぜられた御英霊 488 柱の慰霊祭を仏式にて執り行った。

日　時　平成 29 年 10 月 2 日（月）午前 9 時 00 分～
会　場　菊川市民総合体育館
参列者　253 名
（祭主・主催者 6 名、ご遺族平川地区 30 名、嶺田地区 22 名、小笠南地区 19 名
小笠東地区 37 名、会員外 1 名、来賓 92 名、靖国和讃奉仕者 12 名、僧侶 15 名、社協職員 11 名　福祉課職員 6 名、写真ボランティア 2 名）

5　総合相談及び生活支援事業

（1）福祉総合相談事業

複雑かつ多様化する福祉ニーズに応じた総合的な相談事業を実施し、来所及び電話相談を受け付けた。家族や近隣トラブルに関する相談があった。

また、必要に応じて関係機関との連携を図り、継続的な支援を行った。

相談日時　月～金　午前 8 時 15 分～午後 5 時 00 分
相談場所　プラザけやき
相 談 員　社会福祉協議会職員(福祉総合相談員)
相談件数　　87 件　（平成 28 年度　67　件）

（2）心配ごと相談事業

毎月 4 回相談日を設け、来所による相談を実施した。

財産、家族、住宅に関する相談が多くあった。弁護士無料相談等の専門機関を紹介した。

また、相談員の資質向上のため、相談員研修会を 2 回実施した。

相談日時　毎月 4 回　原則 1 日、20 日　午前 9 時 00 分～正午
5 日、15 日　午後 1 時 00 分～午後 4 時 00 分

※休日と重なった場合は、次の平日に開催。ただし、会場の都合により変更有。

場　　所　プラザけやき（1日、15日）　市役所小笠支所（5日、20日）
相 談 員　民生委員児童委員12名　人権擁護委員8名　行政相談委員2名
相談件数　　31件（平成28年度40件）

		平成29年度		平成28年度	
		プラザけやき	中央公民館	プラザけやき	市役所 小笠支所
相 談 件 数		20件	11件	31件	9件
処理状況	解　　決	3件	1件	5件	4件
	再　　来	0件	0件	3件	0件
	民生委員	2件	0件	3件	0件
	他 機 関	8件	7件	16件	3件
	そ の 他	7件	3件	4件	2件

相談員研修会
【第1回目】
日　時　　平成29年8月23日（水）　午後1時30分～午後3時30分
会　場　　プラザけやき　201会議室
内　容　　講　義　「心配ごと相談の事例から学ぶ弁護士相談」
　　講　師　　掛川総合法律事務所　弁護士　渡邉　純男氏

【第2回目】
日　時　　平成30年3月14日（水）午後1時30分～午後3時30分
会　場　　プラザけやき　201会議室
内　容　　講　義　「心配ごと相談の聴き方と対応方法」
　　講　師　　ふるい後見事務所　社会福祉士　古井　慶治氏

（3）結婚相談事業
毎月2回の結婚相談日を設け、結婚相談所登録者からの相談に応じた。
また、月1回の定例会と年4回の四市一町結婚相談員連絡会においては、結婚相談員同士の情報交換や意見交換を行った。（菊川市、磐田市、袋井市、掛川市、森町）
同時に各市町担当者間の連携を図り、よりよい結婚相談所の運営に努めた。

相談場所　プラザけやき
相談日時　毎月第1金曜日　午後6時00分～午後9時00分
　　奇数月は「女性のための結婚相談日」
　　毎月第3日曜日　午前9時00分～正午
相 談 員　10名（1回の相談を2名で対応）
任　　期　平成27年9月1日～平成30年8月31日

相談実績

	平成 29 年度	平成 28 年度
	プラザけやき	プラザけやき
延開催回数	24 回	24 回
登録者数	91 名（男性 77・女性 14）	99 名（男性 77・女性 22）
相談日受付件数	114 件	182 件
相談日外活動件数	77 件	101 件
見合い設定件数	78 件	66 件
結婚成立件数	女性 3 名　男性 2 名	女性 0 名　男性 2 名
市結婚相談員連絡会	12 回	12 回
4 市結婚相談員連絡会	4 回	4 回

⑷ 生活福祉資金貸付事務及び相談支援

生活に困窮している世帯などを対象に、低利な資金を貸し付けることにより、世帯の経済的自立を支援した。

新規貸付件数

貸付資金種別		平成 29 年度	平成 28 年度
総合支援資金	生活支援費	0 件	1 件
	住宅入居費	0 件	1 件
	一時生活再建費	0 件	1 件
緊急小口資金		0 件	1 件
臨時特例つなぎ資金		0 件	0 件
福祉資金		0 件	0 件
教育支援資金		1 件	3 件
計		1 件	7 件

⑸ 小口資金貸付事業

生活資金が一時的に欠乏し、生活が困窮状態にあると認められる者を対象に貸付を行った。

＜貸付件数＞

貸付資金種別	平成 29 年度	平成 28 年度
小口資金	9 件	7 件

※平成 29 年度新規貸付件数　3 件

（6）セーフティネット支援ネットワーク事業

地域において、既存制度では対応できない人、制度の狭間にいる人、生活困窮から必要

なサービスを受けられない人及び重複した生活課題を抱える人等の支援を必要とする人々に対し、菊川市内の社会福祉関係機関が連携し、継続的な相談支援を行なうとともに、必要に応じて経済的援助を行ない、自立した生活を支援するためにネットワーク構築をし、会議にて事例検討を行った。

(7) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障がい者、精神障がい者等自分ひとりで大切な事柄の決定をすることに不安を感じている人に対して、福祉サービスの利用援助や利用料の支払い援助等を行えるよう利用者、県社協そして本会との３者契約により生活支援員による支援サービスを提供した。

＜相談件数・利用者数＞

	平成 29 年度	平成 28 年度
相談件数	533 件	543 件
利用契約者	16 名	15 名

(8) 安心見守りサービス事業

金銭管理が上手くできないなど、生活上何らかの不安がある人に対して、定期的な見守りや福祉サービスの利用に関する相談に応じ、料金の支払いや日常の金銭管理等をしたりすることで、できるだけ自立して地域で生活が送れるように支援した。

＜利用者数＞

	平成 29 年度
利用契約者	4 名

(9)自立相談支援事業（生活困窮者自立支援法事業）

ア　自立相談支援事業

本人、家族、関係機関等から生活困窮状態に関する相談を受け付けた。経済的困窮や病気を抱えている相談があった。

抱えている課題を分析し、継続的な支援が必要となった場合は、それを解決できるようプランを策定した。

計画に基づく各種支援が包括的に行われるよう、関係機関の参加による支援調整会議を毎月開催した。

＜相談件数・利用者数＞

	平成 29 年度	平成 28 年度
新規相談受付件数（本人同意なしを含む）	35 件	40 件
新規相談申込件数（本人同意ありのみ）	12 件	15 件
プラン策定前支援終了件数	15 件	23 件

		平成 29 年度	平成 28 年度
（初回スクリーニング時）			
支援決定・確認件数(再プランを含む)		13 件	12 件
評価	終結	10 件	17 件
	再プランして継続	4 件	3 件
	中断	0 件	0 件

イ　家計相談支援事業

生活困窮状態に関する相談支援の利用者で、１人では上手くお金を使うことができない人に対し、家計を管理するための助言を提供したり、さまざまな支援につないだりすることで、自ら家計を管理できるようになるために一緒に収支を確認をするなどの支援を行った。

＜利用者数＞

	平成 29 年度
家計支援プラン作成	延べ３件

(10)非常時あんしん対策事業

自然災害や市民生活に不安を及ぼす不測の事態に備え、市民の安心とボランティアや職員等が安心して活動できるよう、そして、平常時には生活困窮者等へ提供できるよう食料等の備蓄を行った。

また、食料等については、フードバンクふじのくにのフードドライブという市民等からの食料寄贈の取り組みに協力し、それにあわせて、市内関係者とネットワークづくりも行った。

フードドライブへの協力

	時期	回収量
第１回	８月	227 kg
第２回	１月	267.4 kg

(11)「ひきこもり」問題に社会福祉施設・団体の連携での取り組み

「ひきこもり」の問題を抱える当事者やその家族に対し、相談や支援を行った。

ア　ひきこもり・不登校無料相談会

元教育相談員、スクールカウンセラー３名の方が相談員として、ひきこもりや不登校の本人や家族からの相談に応じた。

また、毎月１回、相談員同士でケース会議を行い、支援方策等を出し合った。

相談会開催日以外も職員が相談に応じた。

相 談 件 数　75 件
相談実人数　不登校相談　４名、ひきこもり相談　９名

イ　学習会
日　時：平成 29 年 12 月 10 日（日）午後１時 30 分から午後３時 30 分
場　所：プラザけやき 201 会議室
参加者：41 名
テーマ：「ひきこもりから我が子が就学・就労へ向かう時に必要なこと」
講　師：桝田 智彦氏（一般社団法人 SCS カウンセリング研究所　臨床心理士）

ウ　中間的就労の支援
ひきこもりになっている方やご家族に中間的就労支援の説明を行った。市内の社会福祉施設等の協力を得て本人の就労体験の場として受け入れをいただき、就労意欲を高めるために中間的就労の提供を支援した。

相談件数　17 件
就労体験利用者実人数　１名

６　福祉サービス事業

（1）福祉有償運送事業

菊川市に在住するひとり暮らしで身体の不自由な高齢者、身体障害者及び知的障害者並びに精神障害者で、移送手段を確保することが困難なため、医療、福祉施設等本人が希望するサービスの利用や外出等が困難な人に対して、福祉有償運送事業を実施した。

平成 29 年度　運行実績　（H28 実績　260 件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
回数	18	15	15	17	17	14	16	16	14	13	14	11	180

（2）特殊寝台貸出事業及び福祉用具貸出事業

福祉用具の貸与を行った。高齢者から若年者まで、幅広い年齢層で利用があった。　地域包括支援センターや病院、ケアマネジャー等の関係機関からの問い合わせや紹介も多数あった。

≪年間利用実績≫

貸与機種	貸付台数	
	平成 29 年度	平成 28 年度
介護用ベッド	25 台	19 台
車椅子	205 台	130 台

貸与機種	貸付台数	
	平成 29 年度	平成 28 年度
リクライニング車椅子	1 台	1 台
シャワーチェアー	13 脚	11 脚
浴槽内イス、バスボード	9 台	3 台
浴槽手すり	8 台	6 台
歩行器・歩行車	14 台	11 台
歩行杖	10 本	4 本
ポータブルトイレ	40 台	27 台
その他（スロープ）	10 台	1 台

（3）福祉車両の貸出

公共交通機関を利用することが困難な歩行障がい者(車いす生活者、高齢者)の病院、施設への送迎及び社会参加の為に特殊車輌(スロープ、リフト付)の貸出を行い、９６名が利用された。

平成 29 年度福祉車輌貸出実績　（H28 実績　414 件）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	36	47	37	39	30	39	37	41	39	37	34	29	445

（4）視覚障がい者外出支援事業

菊川市内に居住する重度視覚障がい者が、菊川市身体障害者福祉会及び視覚障がい者部会の会議、旅行等の行事にて外出の際、障がい者から申請を受け派遣し、福祉の増進を図った。

総派遣人数　22 名（平成 28 年度　19 名）
派遣時間　115.5 時間（平成 28 年度　112.5 時間）
重度視覚障がい者ガイドヘルパー登録者　　15 名

（5）レクリエーション用具等貸出

市民が集う場がより楽しく交流できる場となるように、貸出用のレクリエーション用品（47 種類）を整え、貸し出しを行った。

今後も市民からの要望を取り入れ、より多くの方々に楽しんで頂けるようなレクリエーション用品の貸出しを行う。

平成 29 年度貸出件数　152 件（平成 28 年度実績　132 件）

７　補助金及び助成金交付事業

（1）補助金等交付事業

ア　菊川市遺族会
イ　菊川市手をつなぐ育成会
ウ　菊川市身体障害者福祉会
エ　菊川市老人クラブ連合会

（2）地域福祉活動等支援助成事業

菊川市内の福祉的な課題に取り組んでいる当事者組織や、地域で福祉活動や市民活動を実施しているボランティア・市民活動団体、先駆的・開発的な事業をおこなうグループなどに対し、共同募金の配分金を財源に予算の範囲内において、地域における福祉活動を支援することを目的に助成金の交付を行った。また交付対象者を厳正かつ公正に審査するため、本会評議員６名とオブザーバー１名（東海福祉専門学校講師 岡本一夫氏）による審査会を実施した。

助成団体　31 団体　2,479,000 円
（平成 28 年度　34 団体　2,607,000 円）

（3）ボランティアグループ等助成事業

ア　菊川市手話通訳者協議会

（4）菊川市民生委員児童委員協議会事務局

民生委員児童委員と連携をし、地域福祉の推進を図った。菊川市民生委員児童委員協議会（菊川市、菊川東地区、菊川西地区、小笠地区）事務局として、総会及び定例会等の運営支援を行った。

８　ボランティア活動の推進事業

（1）ボランティアセンター運営事業

ボランティア活動の一層の推進を図り、地域住民の地域福祉への参加を進めることは、お互いが支えあう地域社会を構築していくために欠かせないものである。

ボランティアの養成・研修を行い、ボランティア活動者の育成を図るとともに、一般住民への啓発、ボランティアの登録、需給調整、ボランティア活動の円滑な推進のための情報収集と提供、ボランティアグループや市民からの活動に関する相談受付、ボランティア相互の連絡調整等を行うことによりボランティア活動推進に努めた。

①　ボランティアの相談、登録、需給調整

＜実績＞

平成 29 年度	平成 28 年度
97 件	170 件

② ボランティア保険加入促進

安心してボランティア活動に取り組むための保険について、社協だよりやホームページを活用し、広報や情報提供を行った。

ア ボランティア活動保険（その他グループ、個人） 計 2,426 名
（保険金請求件数２件）

イ ボランティア活動保険天災タイプ 計 76 名
（保険金請求件数０件）

ウ 福祉サービス総合保険 ５件
（保険金請求件数１件）

エ 送迎サービス補償 ２件

オ ボランティア行事保険 15 団体 70 件

③ ボランティアグループの育成・支援

各グループの活動において、必要に応じて以下のような関わりを持った。

ア 外部からのニーズ（ボランティア参加や活動依頼等）とグループ間との調整を行った。

イ ボランティアグループの行う事業に対し、演奏ボランティア等の調整を行った。

ウ ボランティアグループにおけるボランティア募集の調整を行った。

エ ボランティアグループの運営上の課題や問題に関する相談に応じた。

オ ボランティアグループの研修先の連絡調整、研修の紹介を行った。

カ ボランティアグループの活動について広報、ボランティアの調整を行った。

キ 必要に応じてボランティアグループの会議に参加した。

ク 活動資金、機材を必要とするグループに企業、財団等の助成金情報を提供した。

④ ボランティア連絡協議会「ゆう＆あい菊川」への支援

事業推進のための関係機関との連絡調整や情報提供を行った。

ア 理事会 年８回開催

イ 総 会 平成 29 年４月８日（土）プラザけやき 201 会議室

ウ 交流研修会 平成 29 年８月 28 日（月）川根本町ボランティア連絡会との交流

エ 講演会（ボラ連・ボランティアセンター共催事業） 平成 29 年 10 月１日（日）

オ 交流会 平成 30 年２月 10 日（土）

⑤ 児童生徒のボランティア活動

菊川市教育委員会ボランティア活動支援センターと協働・協力し、６年目となる次の事業を行った。

ア ボランティア担当者会（主催：菊川市教育委員会）への参加

日 時 平成 29 年４月 21 日（金）午後３時～午後４時

事前事後学習推進説明および依頼

イ 「ボランティア学習会」の開催

日 時 平成 29 年８月 24 日（木）

午前９時 30 分～午前 11 時
会　場　中央公民館
内　容　講話「地域とのつながりをつくろう」
講師　みなみやまの会（地域サポーター）
ワークショップ「あなたならどうやって地域とつながりますか？」
参加者　６名

⑥　その他
ア　市内福祉施設・地域高齢者サロンへのボランティア(主に趣味を活かしたボランティア)の調整を行った。
イ　訪問傾聴ボランティア派遣事業を実施した。
ウ　個人登録ボランティアに、ボランティア募集の情報提供をし、活動に結びつけた。
エ　古切手・ベルマーク等の外部団体への送付・寄贈を行った。

（3）ボランティア講座
ア　ボランティア講演会（ボラ連との共催事業）
日　時　平成 29 年 10 月１日（日）午後１時 30 分～午後３時 30 分
会　場　町部地区センター
内　容　講演「住みよい暮らしとボランティア
～障がいのある人と共に守れる環境作り～」
講師　馬場　利子　氏
参加者　31 名

イ　ボランティア講座「福祉施設を紹介します」
日　時　平成 29 年 12 月６日（水）午後１時 30 分～午後３時
会　場　プラザけやき
内　容　福祉施設の紹介（８事業所)、ボランティア相談
参加者　17 名

エ　福祉有償運送運転者講習会
日　時　①平成 29 年　６月７日（木）午前９時 30 分～午後４時 00 分
平成 29 年　６月８日（金）午前８時 45 分～午後３時 30 分
②平成 29 年 10 月 25 日（水）午前９時 30 分～午後４時 00 分
平成 29 年 10 月 26 日（木）午前８時 45 分～午後３時 30 分
会　場　特別養護老人ホーム松秀園、菊川綜合自動車学校
特別養護老人ホーム松秀園、菊川綜合自動車学校
内　容　福祉有償運送運転に関わる講義および演習
講　師　東遠学園職員、和松会職員、草笛の会職員、ハートあんどハート菊川職員、菊川綜合自動車学校職員、菊川市社会福祉協議会職員
参加者　①20 名(一般９名、事業所職員 11 名）②11 名(事業所職員９名）

オ　訪問傾聴ボランティア研修会

日　時　①平成 29 年 6 月 7 日（水）
　　②平成 30 年 2 月 2 日（金）
会　場　①プラザけやき　福祉団体室
　　②小規模多機能ホームようこそ
内　容　①情報交換会
　　②訪問傾聴ボランティア派遣事業の現状報告、決まりごとの確認
　　事前アンケートに沿った内容での講義
　　小規模多機能ホームようこその概要説明
　　グループワーク
参加者　①13 名
　　②13 名

カ　訪問傾聴ボランティア養成講座

日　時　①平成 29 年 9 月 5 日（火）
　　②平成 29 年 10 月 3 日（火）
会　場　①プラザけやき 201 会議室
　　②社会福祉法人和松会　特別養護老人ホーム松秀園
内　容　①聴くことって何だろう？
　　②傾聴ボランティアへの第一歩
参加者　①17 名
　　②12 名

キ　災害ボランティアコーディネーター養成講座

日　時　平成 29 年 11 月 12 日（日）午前 9 時～午後 4 時
　　平成 29 年 11 月 18 日（土）午前 9 時～午後 0 時 20 分
会　場　プラザけやき
内　容　講義「災害ボランティアコーディネーターとは」
　　「第 4 次地震被害想定の概要」「菊川市の防災対策について」
　　「菊川災害ボランティアコーディネーターの活動紹介」
　　「災害時のボランティア活動報告」
　　演習「避難所運営ゲームＨＵＧ」「災害ボランティア支援本部模擬体験」
講　師　静岡県西部危機管理局　渥美　緑 氏
　　静岡県ボランティア協会　清水慈子 氏
　　菊川市危機管理部危機管理課、菊川災害ボランティアコーディネーター
参加者　9 名

ク　はじめての手話

日　時　平成 30 年 2 月 14 日、21 日、28 日、3 月 7 日、14 日

全て水曜日　午後 7 時 30 分～午後 9 時
会　場　プラザけやき
内　容　聴覚障がいの方のお話、手話単語の学習、手話の歌、
交流レクリエーション
講　師　菊川市身体障害者福祉会 ろうあ部
参加者　10 名

Ⅲ　在宅福祉サービス事業　（住民の生活支援事業）

在宅福祉サービス事業は、主に行政からの委託事業を行っているが、長寿介護課及び地域包括支援センター等による利用者の選定により事業展開が変動するため、綿密な連携が必要とされる。今後、社会福祉協議会として広報活動を通じ、より多くの市民に本事業を知ってもらい利用者を増やす努力をしながら、事業体制の確立と収支バランスのとれた委託契約を結び、職員の意識改革・高揚を高め、さらに事業内容についても社会福祉協議会らしさを追及した事業展開を図った。

1　高齢者福祉サービスの充実

⑴ 長寿介護課及び地域包括支援センター等との連携強化

⑵ 東部ふれあいプラザの管理

⑶ 一般高齢者通所型介護予防事業

ア　いきいきサロンけやき

開催日時　　毎週火曜・水曜・木曜・金曜　午前 10 時 00 分～午後 2 時 00 分
会　　場　　プラザけやき

	平成 29 年度	平成 28 年度
	プラザけやき	プラザけやき
利　用　者　数	67 人 男性（11） 女性（56）	71 人 男性（12） 女性（59）
延 利 用 者 数	2,214 人	2,297 人
年 間 開 催 日	198 日	197 日
1 日平均利用者数	11.2 人	11.7 人

イ　いきいきサロン東部

開催日時　　毎週月曜・水曜・金曜　午前 10 時 00 分～午後 2 時 00 分
会　　場　　東部ふれあいプラザ（潮海寺）

	平成 29 年度	平成 28 年度
	ふれあいプラザ	ふれあいプラザ
利　用　者　数	27 人 男性（1） 女性（26）	35 人 男性（1） 女性（34）
延 利 用 者 数	1,115 人	1,289 人
年 間 開 催 日	143 日	146 日
1 日平均利用者数	7.8 人	8.8 人

⑷ 配食サービス事業

高齢者のみの世帯で、調理が困難であり食事の提供が受けられない状況にある高齢者に対して食事を配達・回収し、食生活の改善と健康増進を図るとともに安否確認を行い在宅高齢者への見守り支援に努めた。

	平成 29 年度	平成 28 年度
延 配 食 数	905 食	713 食

⑸ 外出支援サービス事業

	平成 29 年度	平成 28 年度
延　　回　　数	4,112 回	4,624 回
移 送 （ 病 院 ）	19.5 回	14 回
生きがい活動送迎	4,092 回	4,610 回

⑹ 生活管理指導員派遣事業

社会適応が困難な高齢者に生活管理指導員を派遣し、日常生活に対する指導と支援を行い要介護状態への進行の予防を図った。

	平成 29 年度	平成 28 年度
派遣世帯数	8 世帯	16 世帯
延派遣回数	87 回	526 回
延派遣時間	87 時間	551 時間

Ⅳ　介護保険サービス事業

１　居宅介護支援事業

(1)　きくがわ居宅介護支援事業所

（ケアプラン作成件数）前年度 2,199 件　(183 件)

（単位：件）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
介護	145	147	145	157	156	154	150	150	154	150	152	152	1,812
予防	37	37	36	34	34	36	37	36	35	34	32	34	422
計	182	184	181	191	190	190	187	186	189	184	184	186	2,234

２　老人介護等支援事業

(1)　きくがわヘルパーステーション

前年度　派遣回数 5,451 回　稼働時間 5,589 時間　利用者数 392 人

（単位：回、時間、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
派遣回数	563	522	474	437	469	442	385	385	383	355	369	478	5,262
稼働時間	449	430	394	362	384	364	307	310	312	293	296	365	4,266
利用延数	39	41	36	40	43	44	44	43	46	46	46	48	516

３　通所介護事業

(1)　中部デイサービスセンター

前年度　運営日数 307 日　利用延数 7,521 人　1 日平均 24.5 人

（単位：日、人）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
運営日数	25	27	26	26	27	26	26	26	24	24	24	27	308
利用延数	632	649	655	648	693	679	618	634	602	594	592	636	7,632
1日平均	25.3	24.0	25.2	24.9	25.7	26.1	23.8	24.4	25.1	24.8	24.7	23.6	24.8

4　訪問看護事業

(1)　きくがわ訪問看護ステーション

前年度　利用者数 845 人　利用件数 4,111 件　利用時間 3,627 時間

（単位：人、件、時間）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
利用者数	70	76	77	78	80	86	87	89	81	79	80	83	966
利用件数	374	395	412	397	439	415	449	413	376	362	358	435	4,825
利用時間	301	312	314	312	341	313	341	307	282	280	275	331	3,709

Ⅴ　障害者総合支援法事業等

1　居宅介護等事業

(1)　社協きくがわ支援事業所

前年度　派遣回数　582 回　稼働時間　738 時間　延利用者数　117 人

（単位：回、時間、人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
派遣回数	40	54	63	54	50	44	39	39	35	31	33	32	514
稼働時間	55.0	66.0	81.25	62.75	66.0	52.0	52.5	51.5	47.25	39	46.5	42.0	661.75
利用者数	9	11	11	9	9	10	11	8	8	7	9	7	109

2　地域生活支援事業

(1)　訪問入浴事業

前年度　派遣回数　47 回　延利用者数　12 人

（単位：回、人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
派遣回数	4	5	4	4	5	4	4	4	4	3	4	4	49
利用者数	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12

(2)　移動支援事業

前年度　派遣回数　46 回　稼動時間　187 時間　延利用者数　14 人

（単位：回、時間、人）

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
派遣回数	4	3	6	5	4	3	4	5	2	4	4	4	48
稼動時間	14.35	14.15	24.3	19.5	15.1	11.15	18.35	12.3	7.4	18.2	18.45	18.3	191.55
利用者数	1	1	2	2	1	2	1	2	1	1	1	1	16

Ⅵ　児童福祉支援活動事業

１　菊川児童館の運営

《平成 29 年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

土曜日と長期休暇の午後に開催する「小中高生プレイルーム」は、低学年や一人で来館した子も楽しめるよう、月ごとに工作・遊びのメニューを充実させて、楽しく安心できる居場所・仲間とのかかわりの場となるよう取り組んだ。

児童館継続利用につなげるための「ウェルカム！児童館」は、妊婦さん(プレママさん)にも参加を広く周知してほしいので、市内のスーパー・産婦人科・小児科にチラシ（案内）を掲示し、参加を呼び掛けた。

◎　年間利用者数　　32,674 人　（前年度より 87 人増）
◎　利用時間　　午前９時～午後４時 30 分
◎　休館日　　日曜日・月曜日・祝祭日・年末年始

《実　績　報　告》

（１）乳幼児親子対象事業

①　未就園児親子教室「ふれあいタイム（毎月の申込制)」

★　０歳児ふれあいタイム

月　　日	活　動　内　　容	参加者
４月 20 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	24 組(50 人)
５月 11 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	29 組(60 人)
６月 13 日(火)	おやつ作り（自分へのご褒美・新茶クッキー）	８組(16 人)
22 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	27 組(56 人)
７月 13 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	24 組(50 人)
９月 19 日(火)	製作遊び（手で持つループコースター）	17 組(34 人)
10 月 19 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	25 組(52 人)
11 月 30 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	28 組(60 人)
12 月７日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	26 組(54 人)
１月 25 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	28 組(58 人)
２月 13 日(火)	製作遊び（ガチャカプセルでイモムシを作ろう）	18 組(36 人)
３月 15 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	25 組(52 人)
合　　計		279 組(578 人)

★ １歳児ふれあいタイム

月　日	活　動　内　容	参加者
４月 26 日(水)	親子運動遊び	20 組(41 人)
５月 31 日(水)	親子運動遊び	21 組(43 人)
６月 21 日(水)	親子運動遊び *大雨のためキャンセルが多かった	５組(10 人)
７月 ６日(木)	親子３Ｂ体操教室（水谷小枝さん）	23 組(47 人)
18 日(火)	水遊び	11 組(22 人)
20 日(木)	水遊び	８組(16 人)
９月 12 日(火)	親子３Ｂ体操教室（水谷小枝さん）	20 組(41 人)
10 月 25 日(水)	親子運動遊び（新聞紙・お花紙で遊ぼう	24 組(48 人)
１月 23 日(火)	おやつ作り（鬼さんパンケーキ作り）	19 組(38 人)
合　計		151 組(306 人)

★ ２～３歳児ふれあいタイム

月　日	活　動　内　容	参加者
５月 25 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	16 組(39 人)
６月 29 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	24 組(53 人)
７月 19 日(水)	水遊び	15 組(32 人)
21 日(金)	水遊び	15 組(34 人)
９月 21 日(木)	リトミック遊び（リトミックランド）	20 組(46 人)
10 月 17 日(火)	運動会遊び	17 組(36 人)
12 月 19 日(火)	製作遊び	18 組(41 人)
１月 24 日(水)	おやつ作り（鬼さんパンケーキ作り）	27 組(60 人)
合　計		152 組(341 人)

★ ０～３歳児ふれあいタイム

月　日	活　動　内　容	参加者
６月 28 日(水)	親子で虫歯予防 （講師　青野旬子さん）	26 組(55 人)
10 月 ５日(木)	菊川消防署見学（防火教室、出動準備室・車両見学）	21 組(45 人)
10 月 ６日(金)	菊川消防署見学（車両見学、消防服・救急服着用体験）	20 組(43 人)
11 月 28 日(火)	おはなし広場 （講師　水ようおはなし会）	26 組(62 人)
２月 20 日(火)	親子で虫歯予防（講師　青野旬子さん）	23 組(56 人)
28 日(水)	おはなし広場（水ようおはなし会）	27 組(63 人)
合　計		143 組(324 人)

② 水遊び

簡易プールによる水遊び。４回実施し 36 組親子が参加した。

③　園児親子教室「なかよしタイム」

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
9月 30 日(土)	英語となかよく(講師　鈴木美佐さん)	14 組(29 人)
11 月 18 日(土)	英語でダンス､英語で動物のシッポ取り、	13 組(27 人)
1 月 27 日(土)	ミニ絵本作り、バレンタイン工作等	10 組(21 人)
3 月 3 日(土)	空手となかよく(講師　塚本真由佳さん) 親子で楽しく空手の正しい形、組手の基礎を学びましょう。	13 組(28 人)
合　　計		50 組(105 人)

（28 年度 56 組 113 人）

（２）小中高生対象事業

①　小学生土曜クラブ

月　　日	活　　動　　内　　容	参加者
5月 13 日(土)	工作(母の日のプレゼント･カーネーションプードル)	22 人
6月 17 日(土)	クッキング(父の日のプレゼント・新茶クッキー)	32 人
7月 8 日(土)	クッキング(さわやか夏の味・ヨーグルトケーキ)	32 人
9月 2 日(土)	工作（敬老の日のプレゼント・健康長寿お守りキーホルダー）	23 人
10 月 28 日(土)	クッキング	29 人
11 月 4 日(土)	(ミイラウィンナーパン＆ドラキュラの口)	33 人
12 月 16 日(土)	クッキング（ジャムカップケーキ with いちごサンタ）	30 人
1 月 20 日(土)	クッキング	24 人
2 月 3 日(土)	（しっとり、チョコレートケーキを作って食べよう）	29 人
3 月 10 日(土)	クッキング(春のふんわり、ミルクレープ)	28 人
合　　計		282 人

（28 年度　10 回　272 人）

②　小学生夏休み教室

月　　日	内　　容	参加者
8 月 1 日(火)	おやつクッキング	31 人
4 日(金)	～カラフル白玉でフルーツポンチ～	21 人
8 月 5 日(土)	親子クッキング ～焼きおにぎりと野菜たっぷりのおかず～	3 組 10 人
8 月 8 日(火)	工作（トリック貯金箱～コインはどこへ）	18 人
8 月 9 日(水)	工作(オリジナルデコミラー～かわいさ 100%)	13 人
8 月 10 日(木)	工作（ヌラリと落ちるスライム時計）	12 人
夏休み期間中の 火曜日～金曜日	日替わり工作(プラバンキーホルダー･ファンルーム・アイロンビーズ・マジックハンド) ＊プレイルーム開催時の２：00～３：00	184 人
合　　計		289 人

（28 年度　227 人）

③　小中高生プレイルーム

【日時】土曜日・長期休暇（春休み・夏休み・冬休み）午後１時～午後４時 30 分
第２土曜日（おもちゃ図書館開館日）はお休み
長期休暇以外の平日の午後は、おもちゃの貸し出しを行った。

【内容】小中高生の健全な遊び、仲間とのかかわりの場となるように卓球台、ビリヤード、キッカーボード、各種ゲームやおもちゃをそろえ、交流できる居場所づくりに努めた。“ちょこっとタイム”として、２：00 から３：00 の間、簡単にできる工作とゲームを開催した。

【年間参加人数】　2,288 人　（28 年度　2,309 人）

月	プレイルーム参加者	ちょこっとタイム参加者（内容）
４月	237 人	81 人　(チャレンジランキング)
５月	68 人	24 人　(フェルトでシュシュ)
６月	121 人	24 人　(木製パズルチャレンジ)
７月	318 人	109 人（叶結び）
８月	613 人	184 人　(プラバン・ファンルーム・アイロンビーズ・マジックハンド)
９月	129 人	36 人　（迷路にチャレンジ）
10 月	72 人	24 人　（マジックハンド）
11 月	116 人	23 人　(数字パズル)
12 月	189 人	59 人　(アイロンビーズ)
１月	57 人	24 人　（正月遊びチャレンジランキング）
２月	83 人	17 人　（てあみ君でフルーツ作り）
３月	285 人	173 人　（ビンゴ大会）
合計	2,288 人	778 人

＊プレイルーム参加者は、昨年より 21 人減少している。インフルエンザが早い時期より流行し、１月の参加者が約 100 人減少したのが要因である。全体的には参加者が増加傾向にある。ちょこっとタイムでは、遊び(ゲーム)が好きな子・製作が好きな子、というように好みがあるので、引き続き交代で開催したい。

④　高校生と赤ちゃんとの交流事業

【目的】高校生が赤ちゃんとのふれあいから自分の存在・家族のことを考え直し、自分の生命が両親から多くの愛情と慈しみを与えられていることを実感させたい。赤ちゃんの親にとっては、高校生に我が子の未来の姿を重ね合わせ、日々の子育てを振り返るきっかけになり、育児不安や虐待の予防につなげたい等、相互効果を期待し開催した。

月　日	内　容	参加者
８月 22 日（火）	事前学習（プラザけやき　201 会議室） ①赤ちゃんの成長について(新生児抱き人形、妊婦体験ジャケット使用)②プレゼント工作(ガチャカプセルの芋虫)	高校生 22 人 大人６人(妊婦さん含む) 幼児４人

	③幼児親子・妊婦さんとの対面	
8月23日（水）	乳児親子とのふれあい交流 親子ふれあいヨガ（講師　越水律子さん）	高校生24人 乳児親子22組51人
8月24日（木）	“にこにこタイム”に参加し、来館者親子との交流	高校生24人、 大人26人、幼児15人、乳児10人
12月2日（土）	8月に参加した乳児親子と高校生との再会交流 ①ふれあい遊び②高校生による読み聞かせ・プレゼント③親子ヨガ④パネルシアター	高校生20人 乳幼児親子16組32人
合　　計		234人

（28年度　2回　80人）

（3）どなたでも参加の事業

① 自由来館

平日は乳幼児親子、土曜日や長期休暇は幼保育園児親子や小学生などが自由に楽しく安全に過ごす場の提供をしてきた。初めて来館した親子には館内の利用案内を丁寧に行い、“来てよかった、また来たい”と感じていただけるよう配慮した。平日の午後は、園児(年少児以上)対象におもちゃの貸し出しをした。

② にこにこタイム

【日時】毎週火曜日～木曜日（長期休暇を除く）午前11時15分～午前11時45分

- 月1回「にこにこ工作」
- 月1回「にこにこ誕生会」
- 月1回「にこにこ交流会（中部デイサービス訪問)」
- 月1回「いきいきサロン招待（三世代交流)」

【内容】親子体操・手遊び・歌遊び・読み聞かせ等を通して親子や来館者同士のふれ合いを楽しんだ。子育て支援センターを含む職員4名の個性を生かした手遊びを取り入れ、親しみやすさ・個性をアピールした。「にこにこ工作」では季節に合った簡単な製作遊び、「にこにこ誕生会」では誕生月の子ども・保護者を来館者みんなで祝う活動、「にこにこ交流会」では中部デイサービスを訪問し、「いきいきサロン招待」では利用者さんであるお年寄りと共に楽しいひとときを過ごした。

【年間参加者数】　1,527組（28年度　1,729組）

③ 特別企画

月　日	活　動　内　容（出演者等）	参加者
5月20日(土)	子どものつどい （小笠高校吹奏楽部による演奏会、職員によるパネルシアター、リズム遊び、きくのん登場、プレゼント配布） 菊川東中学校吹奏楽部によるボランティア協力	474人

月　日	活　動　内　容（出演者等）	参加者
8月19日(土)	夏のおたのしみ会 （お母さん中心の吹奏楽アンサンブル“ポコアポコ”によるコンサート）	138人
10月21日(土)	秋のおたのしみ会 （菊川吹奏楽団によるステージ、職員によるパネルシアター、ハロウィンのプレゼント・ちょこっとアイティムプレゼント）	194人
12月22日(金)	クリスマス会（グリーンシトラスによるクリスマス演奏会・職員によるパネルシアター･民生委員によるサンタクロースと福祉課職員によるトナカイ登場・ちょこっとアイティムプレゼント）	144人
1月31日(水)	ちびっこ節分 （みんなで踊ろう「オニのパンツ」・人形劇・豆作り・鬼退治・サンサン体操・ごほうび）社協2名による鬼登場	179人
合　　計		1,129人

(28年度　1,111人)

④　ウェルカム！児童館　～ママとプレママのための情報交換会～

【対象】児童館利用が少ない方、ママ友を作りたい方、菊川市に転入してまだ日が浅く情報を知りたい方、妊婦さん

月　日	活　動　内　容	参　加　者
4月13日(木)		13組(30人)
27日(木)		7組(18人)
5月9日(火)	① 子育てサポート“りぼん”さんによる読み聞かせ	8組(18人)
23日(火)		13組(31人)
6月1日(木)	② 手遊び・歌遊び・親子ふれあい遊び	13組(29人)
20日(火)	③ 職員紹介	3組(10人)
7月4日(火)	④ 参加者自己紹介	7組(17人)
9月1日(金)	⑤ 児童館･子育て支援センターの利用案内・事業説明	9組(21人)
22日(金)		5組(11人)
10月10日(火)	⑥ 菊川市タウン情報･子育て関係情報案内	5組(13人)
26日(木)		9組(20人)
11月2日(木)	⑦ 座談会	2組(4人)
24日(金)		7組(18人)
12月1日(金)	＊ 参加記念品とファイルをプレゼント	3組(5人)
14日(木)		0組
1月11日(木)	＊ 2回の参加で卒業とした	4組(12人)
25日(木)	＊ 妊婦さんは何回でも参加可能	4組(11人)
2月1日(木)		3組(6人)
15日(木)		4組(8人)

月　日	活　動　内　容	参　加　者
3月1日(木)		4組(9人)
15日(木)		4組(7人)
合　　計		127組(298人)

（28年度　149組）

＊前年度より2回多く開催し、市内スーパー（しずてつ・杏林堂）や病院(菊川病院・田宮こどもクリニック・松下産婦人科)に開催日のポスターを掲示したが、参加者数の伸びは見られなかった。見やすくインパクトのあるポスターの掲示、健康づくり課の乳幼児健診に職員が出向き参加案内をするなど参加者を増やすために試みたい。

⑤その他

・きくのん誕生会にて、出張菊川児童館開催　1月13日(土)

・アエル合唱出前コンサート　3月29日(木)

（4）相談支援事業

【内容】職員は来館者とのコミュニケーションを大切にし、気軽に声をかけやすい雰囲気作りに心がけた。相談内容に応じ、専門機関に引き継いだ。

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	24	28	41	3	12	31	28	17	8	26	10	10	238
電話	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	1	6

（子育て支援センター事業相談件数と重複）

（5）支援事業

菊川おもちゃ図書館「あそぼ」

【内容】心身に障がいを持つ子ども達が、おもちゃを通して遊ぶ楽しさを知り、多くの仲間と出会うことによって生き生きと成長していくことを促す場である。児童館は、ボランティアグループおもちゃ図書館「あそぼ」の活動支援を行い、開館準備・運営・片付け等の支援を行なった。

【日時】月1回　第2土曜日　10:00～11:30　13:30～16:00（8月はお休み）

【年間利用者数】

子ども（内 障がい児）	大　人	ボランティア	合　計
241人（124人）	158人	90人	489人

（28年度　380人）

（6）地域連携

①　中・高校生ボランティア受け入れ

菊川市ボランティア体験活動受け入れ（80人）

おもちゃ図書館ボランティア受け入れ

② 職場体験学習受け入れ
菊川東中学校(９月６日～９月８日)　４人
菊川西中学校(11 月７日～11 月９日)　３人

③ 施設見学受け入れ
菊川東中学校施設見学　５月 11 日(木)　25 人
掛川市子育て支援所連絡会視察　６月 27 日(火)　24 人
加茂小学校２年生施設見学　９月 13 日・14 日・19 日　74 人
堀之内小学校２年生施設見学　９月 26 日(火)　64 人

④ 子育て情報パンフレットコーナー設置

⑤ 絵本の貸し出し・・・年間 30 人　78 冊
図書室の絵本を貸し出し、家庭での読み聞かせや児童館利用の推進につなげた。

⑥ リユース掲示板設置
不要になった育児用品を捨てずに、必要な人に使ってもらうことを目的とする。

⑦ みんなの広場（職員・来館者による情報提供の場　図書室ホワイトボード使用）

⑧ 職員会議（月１回）
小笠児童館・菊川児童館の月ごとの事業報告、確認事項の検討

⑨ 菊川市社会教育課・ボランティア担当者会議参加（年１回）

⑩ 菊川市社会教育課　放課後子どもプラン運営委員会（年３回）

⑪ 菊川市健康づくり課・食育連絡会会参加（年２回）

⑫ 菊川市健康づくり課・プレパパママサロン参加（年３回）

⑬ 菊川市健康づくり課・要保護児童対策地域協議会　乳幼児部会（年２回）

⑭ 菊川市福祉課・要保護児童対策地域協議会（月１回）

⑮ 菊川市福祉課・児童館運営委員会（年１回）

⑯ 菊川市社会福祉協議会主任者等会議出席（月１回）

⑰ 菊川市社会福祉協議会理事会・評議員会出席（年３回）

⑱ 菊川市社会福祉協議会　新デイサービス開設に向けての検討会（１回）

⑲ 職員研修等

月　日	内　　容
4 月 14 日(金)	静岡県おもちゃ図書館連絡会　会計監査（静岡）
5 月 23 日(火)	静岡県おもちゃ図書館連絡会　総会・理事会　（静岡）
5 月 25 日(木)	静岡県児童館連絡協議会　総会・研修会　（袋井）
6 月 6 日(火)	静岡県西部地区児童館連絡会　総会・研修会　（三ヶ日）
6 月 27 日～30 日	29 年度児童厚生員等基礎研修会　（東京）
10 月 12 日(木)	静岡県児童館連絡協議会　館長研修会　（袋井）
11 月 6 日(月)	静岡県西部地区児童館連絡会　視察研修会　（京都）
1 月 25 日(木)	静岡県西部地区児童館連絡会　研修会　そば打ち　（三ヶ日）

（７）安全管理

① 安全点検・・・施設・固定遊具等の日常の安全点検と月一回の定期安全点検を実

施、点検結果に応じ事後処置を講じるとともに市に報告した。

② 安全指導・・・児童館でのルールや遊具の使い方等、事故防止のための指導を行った。入館者名簿は確実に記入していただき、帰宅する小学生・来館者親子には時刻を記入することをお願いし、来館者状況の把握を行った。園児は受付にて親子でのあいさつと名前を言うことをお願いし、ハイテンションによる事故防止に努めた。

③ 安全対策・・・受付にて来館者チェック、初めての来館者への施設利用案内、日常的な見回りと声かけを実施した。災害対応マニュアルを作成し、事業開催中での避難訓練行った。非常時に備えて、救急用品の充実を図った。また、社協大規模災害被災時対応訓練に参加した。

平成２９年度　菊川児童館　年間入館者数

（単位：人）

月 (日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ	市外	組
４月 (20日)	281	773	265	35	5	913	2,272	22	45	875
５月 (19日)	349	879	157	93	34	1,134	2,646	64	36	1,048
６月 (22日)	435	1,130	165	28	0	1,549	3,307	58	69	1,382
７月 (21日)	357	990	430	41	7	1,252	3,077	42	52	1,198
８月 (22日)	301	969	653	96	85	1,177	3,281	45	115	1,062
９月 (22日)	349	1,050	297	41	11	1,345	3,093	31	52	1,228
10月 (20日)	328	1,100	205	14	5	1,275	2,927	24	49	1,130
11月 (20日)	329	883	194	28	1	1,098	2,533	47	47	996
12月 (19日)	242	821	290	35	34	950	2,372	26	35	895
１月 (20日)	247	947	123	24	2	1,091	2,434	30	63	993
２月 (20日)	270	727	119	18	8	914	2,056	35	25	879
３月 (22日)	262	907	384	29	4	1,090	2,676	15	4	20
合計 (247日)	3,750	11,176	3,282	482	196	13,788	32,674	439	592	11,706
月平均	313	931	274	40	16	1,149	2,723	37	49	976
1日平均	15	45	13	2	1	56	132	2	2	47

２　小笠児童館の運営

《平成 29 年度運営方針》

児童館は、18 歳未満のすべての子どもを対象とし、遊び及び生活の援助と地域における子育て支援を行い、子どもを心身共に健やかに育成することを目的とする。この目的達成のため、気軽に来館できる雰囲気作りを職員一同心がけ、親子・大人・子ども同士の出会いと交流が自然にうまれる場となるよう努めた。

館内ルールや時間等を守れるよう早目の注意や告知で行動を促し、みんなが気持ちよく利用できるような雰囲気作りに努める。

また、職員間での「報」(報告)・「連」(連絡)「相」(相談)「確」(確認)を共通理解とし、来館者を迎え安心安全な居場所を提供したい。

◎ 年間利用者数　　22,655 人　(昨年度より　 718 人減)

◎ 利用時間　　午前９時～午後４時 30 分

◎ 休館日　　日曜日・月曜日・祝祭日・年末年始

《実　践　報　告》

（１）乳幼児親子対象事業

①　あそびのひろば(２クラス編成)（年間会員制の教室）

【対象】市内の１歳～就園前親子　水曜　23 組・木曜　14 組　(計 37 組)

【日時】毎月第３水、木曜日（４月・８月は除く）午前 10 時～午前 11 時

【目的】親子でふれあいながら、大勢の友達と一緒に楽しむ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
５月 17 日(水) 25 日(木)	成長ノートとつぶやきメモを作ろう はじめましての挨拶・ふれあいあそび	31 組 66 人
６月 21 日(水) 22 日(木)	新聞紙であそぼう フラワーペーパーを飛ばそう	29 組 61 人
７月 12 日(水) 13 日(木)	雨天のため、室内にて水あそびの説明 模擬プールであそぼう	28 組 58 人
９月６日(水) ７日(木)	牛乳ぽっくりを作ろう 牛乳ぽっくりであそぼう	28 組 59 人
10 月 19 日(木)	２クラス合同遠足・遠足ごっこ 雨天のため小笠体育館にて	28 組 59 人
11 月８日(水) ９日(木)	幼児親子向けブックトーク 講師　三浦康子　氏	28 組 59 人
12 月６日(水) ７日(木)	クリスマス会 (手あそび・ママの出し物・サンタさん登場)	31 組 69 人
１月 10 日(水) 11 日(木)	防火教室 講師　菊川市消防署員	28 組 67 人
２月７日(水) ８日(木)	豆まきあそび 春の壁面作り	23 組 49 人
３月７日(水) ８日(木)	うんどうあそび　講師　山田俊美・木村憂子　氏 成長の記録作成	24 組 58 人

合計 平均参加率		278 組 605 人 75.1%

② うんどうひろば （半年会員制の教室）

【対象】市内の１歳８ヵ月～就園前親子 （前期 17 組・後期 30 組）

【日時】毎月１回木曜日（４月・８月は除く） 午前 10 時～午前 11 時

【目的】専門講師の指導の下、親子で体を動かすことの楽しさを味わった。

＜前期日程＞

月 日	活 動 内 容	参加者
5 月 16 日(火)	開会に際しての説明（約束やルールについて）・うんどうあそび（お片付けの練習・中庭でよーいどん） 講師 大場 義貴 氏	16 組 35 人
6 月 20 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・室内サーキット・親子運動・中庭でよーいどん） 講師 大場 義貴 氏	12 組 27 人
7 月 18 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(腕の伸縮力)・室内サーキット） 講師 大場 義貴 氏	12 組 27 人
9 月 12 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(腕の伸縮力)・室内サーキット） 講師 じゅんちゃん 氏	12 組 27 人
10 月 17 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(腕の伸縮力・袋を使ってバランス感覚))・終了メダル授与 講師 じゅんちゃん 氏	14 組 30 人
合計 平均参加率		66 組 146 人 77.6%

＜後期日程＞

月 日	活 動 内 容	参加者
11 月 14 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(あきらめない精神を養うための繰り返しあそび・腕の伸縮力・バランス感覚)) 講師 大場 義貴 氏	26 組 56 人
12 月 19 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子ふれあい運動・中庭でかけっこ）サンタさん登場 講師 大場 義貴 氏	26 組 58 人
1 月 16 日(火)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子運動(あきらめない気持ちを育てる習慣付け)・中庭でかけっこ(足の速い子を育てるために)) 講師 大場 義貴 氏	25 組 56 人
2 月 20 日(木)	うんどうあそび（お片付けの練習・親子風船あそび(あきらめない気持ちを育てる習慣付け)外サーキット・中庭でかけっこ(足の速い子を育てるために)) 講師 大場 義貴 氏	27 組 58 人
3 月 13 日(木)	うんどうあそび（お片付けの練習・体を使った	25 組 55 人

	基礎運動あそび・ボールあそび）終了メダル授与　講師　大場　義貴　氏	
合計 平均参加率		129 組 86.0%

③リトミックランド　(半年会員制の教室)

【対象】市内の１歳８ヶ月才～就園前親子（前期　16 組・後期　19 組）

【日時】毎月第４木曜日（４月・８月は除く）　午前 10 時～午前 11 時

【目的】専門講師の指導の下、親子でリズムに合わせて音楽を楽しむ。

＜前期＞

月　　日	活　動　内　容	参加者
5 月 18 日(木)	開会に際しての説明（約束やルールについて） ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	13 組 30 人
6 月 15 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	16 組 26 人
7 月 20 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	10 組 24 人
9 月 28 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	10 組 24 人
10 月 26 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 終了メダル授与 講師　リトミックランドより２名	13 組 29 人
合計 平均参加率		62 組 133 人 77.5%

＜後期＞

11 月 2 日(木)	開会に際しての説明（約束やルールについて） ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	17 組 39 人
12 月 21 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	15 組 34 人
1 月 25 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	16 組 36 人
2 月 22 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 講師　リトミックランドより２名	19 組 43 人

3月 15 日(木)	ピアノや CD の音楽に合わせたリズム遊び、 模倣遊び。親子でふれあいながら音楽を楽しむ。 終了メダル授与 講師　リトミックランドより２名	17 組 39 人
合計 平均参加率		84 組 191 人 88.4%

④　水あそび

【対象】市内の１歳(お座りが出来る子)～就園の子

【日時】７月中旬～８月末日　(おおよそ毎日(お盆時期は除く))

【目的】中庭ひろばにて（簡易プール使用）

【利用状況】毎日７組前後の親子が利用した

（２）小中高生対象事業

①　小笠児童館小学生ボランティアサークル　(年間登録制のサークル)

【対象】市内の小学生　　(H29 年度会員数　14 人)

【日時】概ね毎月１回（土曜日）　　午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分

【目的】出来ることから始め、ボランティア活動の楽しさや行った後の心地良さを味わった。

月　　日	活　動　内　容	参加者
4月 22 日(土)	H29 年度 14 人登録 はじめの会・自己紹介と個人の目標を決める。 母の日のプレゼント作りの試作	11 人
5月 13 日(土)	母親クラブ主催､菊川市児童福祉週間関連事業｢親子のつどい」の準備・参加・片付け	13 人
6月 10 日(土)	「小学生チャレンジ GO！」｢移動児童館よっといで」同時開催の準備・参加・片付け	11 人
7月８日(土)	夏まつりポスター制作 デイサービス訪問(９月)の出し物について話し合い	11 人
９月９日(土)	デイサービス訪問の練習、準備	14 人
９月 16 日(土)	ＪＡ夢咲デイサービス (読み聞かせ・昔の遊び・折り紙・合唱)	10 人
10 月 21 日(土)	赤い羽根共同募金活動　しずてつストア小笠店	12 人
11 月 11 日(土)	よっといで運動会の準備・参加・片付け	12 人
12 月 28 日(木)	児童館の大掃除(拭き掃除・消毒)	13 人
１月６日(土)	お正月あそびの準備・参加・片付け	５人
２月 17 日(土)	おもちゃの消毒・チャレランのシミュレーション	５人
３月 10 日(土)	「小学生チャレンジ GO！」(チャレンジランキング)の準備・参加・片付け	８人
合計 平均参加率		125 人 74.4%

②　小学生体験活動（小学生チャレンジ GO！）

【対象】市内の小学生

【日時】毎月１回および夏休み期間中　午前 10 時～11 時 30 分
【目的】「食育」「手作り工作」「季節の行事」「科学」「感謝」「競争」など、色々な体験をする中で交友関係や自分の活動の幅を広める。

月　　日	活　動　内　容	参加者
5 月 13 日(土)	親子のつどい(母親クラブ主催) (菊川市児童福祉週間関連事業)　講師　大場　義貴　氏	30 人
6 月 10 日(土)	大ちゃん先生と運動あそび(よっといで同時開催) 講師 大場 義貴 氏 中央公民館多目的ホールにて	28 人
6 月 17 日(土)	父の日のプレゼント作り ～T シャツにパパの似顔絵を描こう～ 講師 山下 輝 氏	23 人
7 月 15 日(土)	お片付け術講座 講師　収納アドバイザー・２級建築士　鈴木あいか　氏	27 人
7 月 22 日(土)	知っておきたい小学生のためのネットリテラシー 講師　NPO 法人静岡 ITC 教育 21　斎上 達 氏　他２名	14 人
8 月 9 日(水)	子どもだけのクッキング　～和食に親しもう～ 講師　菊川市職員　星野真由美栄養士（菊川市出前講座） くすりんにて	10 人
8 月 19 日(土)	親子クッキング　～和食つくりに挑戦～ 講師　菊川市職員　星野真由美栄養士（菊川市出前講座） くすりんにて	５組 15 人
9 月 9 日（土）	ウォーターバトル～竹水鉄砲を体験～ 協力　里山再生クラブ 中庭ひろばにて	24 人
11 月 11 日(土)	特別企画「みんなみんなよっといでふれあい運動会」 同時開催	29 人
12 月 9 日(土)	クリスマスケーキ作り～組立スノーマン～ 指導　子育て支援センター職員　　くすりんにて	44 人
1 月 13 日(土)	サイエンス教室 講師　静岡科学館　サイエンスナビゲーター ニッシ―こと　西村秀晃　氏	13 人
2 月 4 日(土)	ボードゲームであそぼう 講師　子どもと本とおもちゃの専門店　百町森　神田　右京　氏	10 人
2 月 17 日(土)	なわとび教室　講師　TEAM パフォーマンスラボ なわとびパフォーマー　粕尾将一　氏	38 人
3 月 10 日(土)	チャレンジランキング	17 人
合計		322 人

（H28 年度参加者　284 人）

★H29 年度重点目標として行ってきた。小学生の行事を１本化「小学生チャレンジ GO!」とし、わかりやすく安全に行えるように、会場も「あつまれひろば」を使い人数も多く募って行った。現代の子ども達のニーズをキャッチし、より興味のある物を提案したい気持ちで新しいことにもチャレンジした。講座も取り入れたが小学生には興味がわかず、親の目線になっていた様に感じた。参加した子ども達からは「面白かった」「楽しかった」「ためになった」という声は聞けたが、なかなか定員いっぱいにならないことが残念である。

③　小中高生デイ

【対象】市内の小中高生

【日時】土曜日・長期休暇（春休み・夏休み・冬休み）

午後１時 15 分～４時 30 分

学校が短縮日課で、小中生が多く来館した場合は状況により開催した。

【目的】いろいろな人と関わりを持ち、遊びやふれあいを楽しんだ。

（H29 年度参加人数　1,801 人）

＊土曜日のみ「工作タイム」(13:30～15:30)を実施（H29 年度参加人数　463 人）

④　中高生ボランティア活動

【対象】市内の中高生

【目的】いろいろな人と関わりを持ち、ボランティア活動を楽しんだ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
7月1日(土)	移動児童館よっといで	中学生１人
7月 29 日(土)	小笠児童館夏まつり	中学生 24 人 高校生１人
8月9日(水)	小学生チャレンジ GO！ (子どもだけのクッキング)	中学生１人 高校生２人
8月 18 日(金)	乳児親子のひろば“いないいないばぁ”	高校生１人
8月 19 日(土)	小学生チャレンジ GO！(親子クッキング)	中学生３人
8月 22 日(火)	ちびっこおたのしみ館 (読み聞かせ・ふれあいあそび)	中学生１人
8月 25 日(金)	読み聞かせ&ホットタイム (読み聞かせ・ふれあいあそび)	中学生１人
8月 25 日(金)	おはなしタイム(読み聞かせ・折り紙)	中学生１人
9月9日(土)	小学生チャレンジ GO！ (ウォーターバトル準備・参加・片付け)	中学生５人
11 月 11 日(土)	みんなみんなよっといで運動会	中学生１人
12 月9日(土)	小学生チャレンジ GO！ (クリスマスケーキ作り)	中学生４人
12 月 28 日(木)	小学生ボボランティアサークルの補助 (年末館内大掃除の手伝い)	中学生５人
3月 31 日(土)	小中高生デイ　　(準備・遊び相手・片付け)	中学生２人
合計		53 人 (中学生 49 人) (高校生　４人)

⑤　中高生体験活動

【対象】市内の中高生

【目的】他校の人と関わりを持ち、クッキングを通し交流を楽しむ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
3月 17 日(土)	中高生クッキング～アイシングクッキ作り～ 講師　JSA アイシング協会講師　四十宮　真由美　氏 くすりんにて	３人

（3）どなたでも参加事業

① 自由来館

午前中は乳幼児親子、午後や土曜日・長期休暇時は幼稚園親子や小学生などが中心に自由に過ごす場の提供をしてきた。幅広い異年齢の子ども達また保護者が一緒に過ごせるように声をかけたり、デイ開催時は乳幼児の出入り制限や相談室を小学生に開放したりして安全に注意しながら遊びの場所を提供した。職員が目を配りながら遊びを楽しんだ。

② 移動児童館“よっといで”

【対象】どなたでも参加

【日時】土曜日　午前 10 時～午前 11 時

【目的】屋内外で思いっきり遊んだり、幅広い年齢層で子ども達とのふれあいを楽しみ、異年齢集団での遊びを楽しんだ。地区センターにも行くことで色々な地区の人に児童館を知ってもらう機会にした。

月　日	内　　容	会　場	参加者
4 月 8 日(土)	自由あそび・カプラであそぼう・大きな紙に絵を描こう	小笠児童館	13 組 29 人
5 月 13 日(土)	母親クラブ主催、菊川市児童福祉週間関連事業「親子のつどい」	小笠体育館	31 組 105 人
6 月 10 日(土)	「大ちゃん先生と運動あそび」 (小学生チャレンジ GO と同時開催) 講師　大場　義貴　氏	中央公民館 多目的ホール	17 組 41 人
7 月 1 日(土)	自由遊び、手遊び、読み聞かせ、ママトーク(夏に心配なコト)、金魚折り紙	ひらかわ会館	3 組 9 人
9 月 2 日(土)	自由遊び、手遊び、ママトーク、読み聞かせ・牛乳パック工作	みねだ会館	2 組 6 人
11 月 11 日(土)	特別企画「みんなみんなよっといで運動会」とコラボ企画	小笠体育館	(28 組 135 人) (特別企画欄にてカウント)
12 月 2 日(土)	おはなし隊来館(絵本の読み聞かせ体験会に参加)	小笠児童館	18 組 50 人
2 月 3 日(土)	豆まきあそび(新聞紙を使って)	みなみやま会館	10 組 28 人
3 月 3 日(土)	おひな様あそび(模造紙、おりがみを使って)	くすりん	6 組 14 人
合計			100 組 282 人

（H28 年度参加者数　201 人）

★H29 年度重点目標として行ってきた。地区センター利用に不便さを感じた行事だったので、特別企画や施設訪問などの企画とコラボして地域の資源発見、活用にもつなげたつもりだったがなかなか人数的には伸び悩んだ結果となった。

③ おはなしタイム

【対象】どなたでも参加

【日時】毎月 1 回　午後 15 時 30 分～15 時 45 分

【目的】午後のひととき、幼稚園生や小学校低学年生が友だちと一緒に読み聞かせを楽しみ、最後に折り紙で季節を感じる。

月　　日	活　動　内　容	参加者
4月 28 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「こいのぼり」	4組 13 人
5月 26 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「金魚」	4組 13 人
6月 30 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「あじさいメダル」・「織姫彦星」	11 組 13 人
7月 21 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「熱帯魚」	5組 15 人
8月 25 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「大小のうちわ」	8組 26 人
9月 29 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ロケットバッヂ」	9組 21 人
10 月 20 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「ハロウイン」	8組 16 人
11 月 30 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「サンタさんとツリー」	5組 14 人
12 月 19 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「戌のお正月飾り」	7組 19 人
1月 26 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「おに」	3組6人
2月 23 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「おひなさま」	2組5人
3月 16 日(金)	絵本の読み聞かせ・折り紙「チューリップ」	5組 13 人
合計		71 組 174 人

（H28 年度参加者数 183 人）

④　特別企画

【目的】多くの人たちの中でいろいろな体験を通しふれあい、交流を持ち楽しい時間を過ごす。

月　　日	活　動　内　容	参加者
4月1日(土)	新1年生いらっしゃ～い(小学新1年生親子に児童館の使い方や楽しさを伝える)	15 人
7月 29 日(土)	夏祭り（オープニングショー（フラダンスショー）茶ラリーマン参加、お店屋さん開店、抽選会）	763 人
9月 30 日(土)	月と星を見る会　講師　池田　登　氏	28 人
11 月 11 日(土)	みんなみんなよっといで運動会　小笠体育館にて	135 人
11 月 17 日(金)	ゴスペル体験会　講師　もっちー先生	52 人
11 月 29 日(木)	オカリナのつどい　ゲスト　オカリナ明日への会 代表　堀　妙子　氏	72 人
12 月 16 日(土)	クリスマス会　ゲスト　腹話術&手品師　岩瀬光信　氏	162 人
1月6日(土)	お正月あそび～コマ回しを楽しもう～ 講師　許谷　修　氏　他（NHK 取材あり）	24 人
3月6日(火)	絵本とわらべうたであそぼう　講師　百町森　柿田友広　氏	96 人
3月 24 日(土)	人形観劇会「こぶたぬきつねこ」「どうぶつ村の広場」「リメイクしましょう」「キツネとタヌキのおかえし」ゲスト　人形劇団　わにこ	61 人
合計		1,408 人

（H28 年度参加者数 1630 人）

⑤　絵本の貸し出し事業

【目的】絵本のある子育てをめざし、開館時はいつでも行っている。

一家に５冊一週間までの貸し出しルールとする。
・H29 年度の貸し出し冊数　284 冊　　貸し出し延べ人数　98 人

⑥　はじめまして！児童館
【対象】引っ越してきた方・あまり利用したことがない方・児童館を知りたい方
【日時】月１回　午後 10 時～11 時
【目的】越してきたばかりで友だちがいない方や児童館をあまり利用したことがない方、一人で来館しにくい方に児童館の事をいろいろお知らせしたり、みんなでおしゃべりしたりすることで来館しやすくするために開催した。

月　　日	参加者
４月 13 日(木)	５組 12 人
５月 11 日(木)	３組６人
６月１日(木)	４組 10 人
７月１日(金)	12 組 24 人
８月４日(水)	３組６人
９月 13 日(水)	４組９人
10 月４日(火)	１組２人
11 月１日(水)	３組６人
12 月 13 日(火)	３組７人
１月６日(水)	１組２人
２月１日(火)	１組２人
３月１日(火)	１組２人
合計	41 組 88 人

（H29 年度参加者　　35 組 68 人）

⑦　おもちゃ病院
【対象】児童館利用者どなたでも
【日時】年 10 回開院（10:00～11:30）
【目的】壊れたおもちゃの修理を通してモノを大切に扱うことを学び、修理をしてくれる人（ボランティア）とのふれあいを大切にする。

月　　日	参加者
４月 22 日(土)	５組(６体)
５月 31 日(水)	11 組(13 体)
６月 24 日(土)	10 組(13 体)
11 月 18 日(土)	７組(11 体)
12 月８日(金)	７組(８体)
１月 31 日(水)	６組(７体)
２月 21 日(水)	７組(７体)
３月 21 日(水)	７組(７体)
合　　計	60 組（72 体）

（4）相談支援事業

① 子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中での子育てを感じてもらえるように配慮した。

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	13	13	14	18	12	19	12	14	13	15	20	18	181
電話	10	10	1	4	2	1	1	1	1	0	2	1	34

（子育て支援センター相談件数と重複）

（5）支援事業

地域の子どもたちが健やかに育つことを願いボランティア活動や仲間作りをしているグループの育成支援。

① 菊川市みらい子育てネット母親クラブの育成・支援

・「小笠南地区のいちご会」

小笠南小学校区を拠点に活動を進めている。児童福祉週間活動として市の委託を受け5月13日に「親子のつどい」を行った。また会員相互の活動、地区全体の活動など幅広く活動した。

（6）地域連携事業

“子育ては地域ぐるみで”を念頭にいろいろな機関、人たちとの連携を深めてきた。

① 中高生ボランティア受け入れ 53人 (詳細は別頁に記載)

② 中学生職場体験受け入れ

菊川市岳洋中学校 (10月31日～11月2日) 2人×3日間

④ 施設見学受け入れ

教職員新採用研修 (4月27日) 10人

民生児童委員（小笠支部）(5月9日) 7人

掛川市子育て支援連絡所 (6月27日) 24人

森町子育て支援ｾﾝﾀｰ職員 (9月19日) 1人

小笠東小学校2年生 (9月22日) 5人

小笠北小学校2年生 (11月11日) 51人

⑤ 乳幼児用品リユースマーケット開催(5/24、11/7)及びリユースコーナー設置

⑥ 館内飲食可能な日“お弁当の日”実施 おしゃべりルームにて(毎週火曜日・木曜日)

⑦ 子育て情報コーナー開設(職員による情報提供)

⑧ 職員会議

両館にて交互に開催 月ごとの事業報告と検討・確認

⑨ 菊川市社会教育課 ボランティア担当者会議参加(年1回)

⑩ 菊川市社会教育課 子ども読書活動推進協議会参加(年2回)

⑪ 菊川市健康づくり課 保健師とH29年度行事の摺合せ

⑫ 菊川市健康づくり課 要保護児童地域対策協議会の乳幼児部会参加(年2回)

⑬　菊川市健康づくり課　食育連絡会参加(年３回)
⑭　菊川市健康づくり課　プレパパママサロン参加(年３回)
⑮　菊川市健康づくり課　療育教室「のんのん」参加(年３回)
⑯　菊川市福祉課　要保護児童地域対策協議会の要保護児童部会参加(年 12 回)　および研修会(年１回)
⑰　菊川市社会福祉協議会主任者等会議出席(月１回)
⑱　菊川市社会福祉協議会理事会・評議委員会出席(年３回)
⑲　菊川市ふれあい広場作品制作協力
⑳　菊川市地域支援課　菊川市男女共同参画フェスタ共催(7/1(土))
(プラ板キーホルダ-作り 60 組 129 人参加)
㉑　職員研修会参加

月　　日	内　　容
5月 25 日(木)	静岡県児童館連絡協議会　　総会および研修会
6月 6 日(火)	静岡県西部地区児童館連絡協議会　総会および研修会
8月 25 日(金)・26 日(土)	菊川市社会福祉協議会職員研修会防災訓練参加
9月 19 日(火)～22 日(金)	児童厚生員基礎講座
9月 29 日(金)	静岡県児童館連絡協議会　　厚生員研修会
10 月 12 日(木)	静岡県児童館連絡協議会　　館長研修会
11 月 6 日(月)	静岡県西部地区児童館連絡協議会　視察研修会
11 月 18 日(土)	普通救命講習会
平成 30 年 1 月 25 日(金)	静岡県西部地区児童館連絡協議会　実技研修及び発表
1月 24 日(水)	社協運営のデイサービスについての検討会
2月 11 日(日)	菊川市社会福祉協議会福祉大会

㉒　他の機関とのつながり
・更生保護女性会よる託児協力
・民生児童委員ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ（夏祭り・運動会）
・みらい子育てネット母親クラブ協力（親子のつどい・児童館夏祭り）
・子育てサポートりぼん読み聞かせ協力、参加および当会の総会参加
・児童館だより等配布
(各小学校・幼稚園・保育園・自治会回覧・各施設の情報コーナー)

（７）安全管理

①　安全点検
・施設、固定遊具、玩具などの日常点検と職員による月１回の安全点検と業者による点検(年３回)を行った。
・消防署より立ち入り調査（9/6(水)）
・点検結果により随時適切に事後処理を行った。また内容によっては社協および福祉課に対応してもらった。
・毎日の掃除の中で危険個所やこわれた玩具などの点検も行った。
・あそびのひろばの床のささくれがあった（９件）

②　安全指導
・児童館でのルールや遊具の使い方など事故防止のための指導を繰り返し行い、子どもたちに安全に遊べるための意識を身につけていくようにした。
・狭い館内ではすべりやすい所やささくれもあり、安全に遊べるように呼びかけた。また、小中高生デイ時は卓球・ビリヤード台・サッカーゲームを出す時は職員が必

ず一緒に用意した。開催時間帯はその場所に滞在して遊びを見守った。（安全面確保のため乳幼児の立ち入りを制限した）
・非常口通路の確保ができる様に靴は靴箱に。また廊下や室内に荷物や物を置きっぱなしにしないよう整理整頓に心掛けた。
・防災訓練を実施する中で来館者に非常口と避難場所の確認をしてもらった。
・流行性の疾病が発生した時は､おたより等でうがいや手洗いなどを呼びかけたり、病気の時は児童館への来館を控えたりするなど館内にポスターを掲示し注意を促した。また来館を控えてほしい子が来た時は事情を説明して納得して帰ってもらった。

③　安全対策
・挨拶を交わしあうことで不審者対策をした。受付にて来館者名簿に記入してもらいチェックをし、日常の見回りと声掛けを実施した。未就園児に対して名札の着用を行い、小学生以上の来館者に対しては連絡のつく電話番号の記入をお願いしている。
・初めての来館者には懇ろに施設利用案内を説明した。
・非常時に備え、常日頃の訓練が必要なので事業開催時に突発で避難訓練を実施した。
・来館状況の把握が確実にできるように来館者全員に帰る時刻を書いてもらった。
・災害時の対応について、おたより等で知らせたり、館内に掲示したりして周知してもらうよう努めた。
・地震に備え、卓球台・ビリヤード台・サッカー台などは使わない時は安全ベルトで固定している。非常口通路の確保ができる様に館内の整理整頓に心掛けた。
・長年使用している遊具は年月を確認して、破損や耐久年数を調査の上、安全確保のため使用を控えたり、状態によっては処分したりするなどしている。
・流行性疾病を予防して常に消毒液を受付に用意している。
・感染した子は完全に治るまで来館を控える様にお願いした。

平成 29 年度　小笠児童館月別入館者数

（単位 ： 人）

月(日数)	乳児	幼児	小学生	中学生	高校生	大人	合計	ボランティア	(市外)
4 月 (20)	151	508	368	59	8	600	**1,694**	(11)	(141)
5 月 (19)	214	590	184	49	2	676	**1,715**	(34)	(127)
6 月 (22)	212	616	218	34	0	698	**1,778**	(11)	(225)
7 月 (21)	277	831	606	109	4	1,264	**3,091**	(71)	(233)
8 月 (22)	213	876	561	107	2	846	**2,605**	(10)	(461)
9 月 (22)	217	586	175	26	0	763	**1,767**	(20)	(194)
10 月(20)	201	654	113	22	5	776	**1,771**	(40)	(197)
11 月(20)	153	659	202	6	1	769	**1,790**	(27)	(171)
12 月(19)	143	677	205	19	6	712	**1,762**	(28)	(183)
1 月 (20)	70	549	98	11	2	564	**1,294**	(17)	(148)
2 月 (20)	79	522	77	2	0	518	**1,198**	(5)	(124)
3 月 (22)	153	841	360	42	4	790	**2,190**	(2)	(247)
合計 (247)	2,083	7,909	3,167	486	34	8,976	**22,655**	(276)	2,451
月平均	174	659	264	40	3	748	**1888**	23	204
1 日平均	8	32	13	2	1	36	**92**	(1)	(10)

３　きくがわ子育て支援センター“たんぽぽ”の運営　…一般型

子育て家庭（これから子育てを始める家庭を含む）の家族の居場所・友達作りの場・相談の場として活用してもらい、少しでも安心して楽しい子育てができるように支援する。また、子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じた。

《実　践　報　告》

（1）子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

①自由来館

親子で遊んだりママ友達と情報交換をしたりして、自由にゆったりと過ごす場を提供した。幼稚園・保育園児（３歳以上）には、小学生用貸し出しおもちゃの一部を提供し、遊びの幅を広げるよう配慮した。

②０歳児親子教室「はじめの一歩」

【対象】０歳児親子（コンサートは兄姉参加可能）

【内容】はじめての子育てを、子どもとのふれあいや友達になった親子との交流を通して楽しむとともに、友達づくりや親の情報交換の場となるよう行った。

開催日	活　動　内　容	参加人数
４月５日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	22 組(45 人)
５月 17 日(水)	ベビーマッサージ(講師：高野智子さん)	23 組(47 人)
６月７日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	23 組(47 人)
７月 11 日(火)	コンサートとお話(講師：やなぎ文庫)	20 組(45 人)
９月６日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	23 組(47 人)
10 月 11 日(水)	ベビーマッサージ(講師：高野智子さん)	23 組(47 人)
11 月７日(火)	童謡コンサート(講師：石川真弓さん)	24 組(52 人)
１月 10 日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	17 組(35 人)
２月７日(水)	ミニコンサート、だるまさん作り(講師：やなぎ文庫)	16 組(36 人)
３月７日(水)	親子ふれあいヨガ(講師：越水律子さん)	23 組(47 人)
合　　計		214 組(448 人)

（28 年度　205 組　437 人）

③親子で遊ぼう「わくわくパーク」

【対象】１歳６か月児以上(内容により“歩ける子”の場合あり)

【内容】親子共に身体を動かし、運動の基礎を学びながらふれあい遊びを楽しんだ。また、遊びを通して、子育てには父親参加の大切さを学んだ。

開催日	内　　容	参加人数
５月 18 日(木)	親子３Ｂ体操(講師：水谷小枝さん)	22 組(48 人)
６月 10 日(土)	パパと遊ぼう(講師：兵藤さん)堀之内体育館	21 組(62 人)
９月 29 日(金)	NBC リズムトレーニング(講師：名倉偉能さん)	20 組(46 人)
11 月 25 日(土)	パパと遊ぼう(講師：大石英樹さん) 堀之内体育館	13 組(35 人)
１月 30 日(火)	親子３Ｂ体操(講師：水谷小枝さん)	19 組(42 人)

3月 14 日(水)	NBC リズムトレーニング(講師：名倉偉能さん)	23 組(49 人)
合　　計		118 組(282 人)

（28 年度　146 組　377 人）

（2）　子育て等に関する相談、援助の実施

① 子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声掛けをして話しやすい雰囲気をつくるよう配慮し、何気ない会話の中から子育てに対する不安が少しでも楽になるよう努めた。

＜相談件数＞

（単位：件）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	24	28	41	3	12	31	28	17	8	26	10	10	238
電話	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	1	6

（児童館相談件数と重複）

＜相談内容＞

・ 発育不安

（10 か月児、たくさん食べず大きくならない。人見知りもないが、大丈夫か？２歳３か月児、言葉が出ないため相手に思いが伝わらず、かんしゃくを起こす。もうすぐ１歳５か月になるが歩かない、病院に行くべきか。２歳児検診で、滑舌が悪い！と保健師さんに言われてショックであった。10 か月児、左胸にしこりがあり、前より大きくなっている気がするが大丈夫か。）

・ 育児不安

（上の子の赤ちゃん返りに手を焼いています。いい母親でいなくては！と思うあまりイライラして子どもに当たり散らしてしまう。子どものときはエアコンを使用せずに汗をいっぱい掻かせた方が熱中症になりにくい、というのは本当ですか？子どもの自己主張にイライラし、家族が育児のストレスを理解してくれない。）

・ 家庭での心配事

（仕事復帰するが、病気中に子どもを預かってくれるところはあるか。働いているお父さんの育児参加度合いを教えてください。９か月児、カレーはいつごろから与えていいのか。母方祖母は子どもが嫌いらしく、休みの日も「うるさいから少し出かけてくれない？」と言われる。子どもの泣き声について通報した人がいるらしく、福祉課の訪問を受けてショックである。）

・ 園での心配事

（４月に入園したが、怒られてもへらへらしているとのことで、先生に「怒られている自覚はあるのか」と言われた。４月に入園するが、保護者会の役員はやっておくべきか、やらないで済むものなのか。）

・ その他

（子連れでの外食のお勧めのところは？児童館以外に、子どもとどこに出かけていますか。年長の子、学力・記憶力が心配だがどこに相談したらいいか。出産後の腰痛がひどいが、いい整体はないか。児童館から帰りたがらない子には、どんな声掛けをしたらいいか。アパートの隣人より、子どもの泣き声がうるさいとの苦情を受け、気になってしまう。）

② 子育て相談事業「おしゃべりひろば」

【対象】０～３歳児親子

【内容】テーマについて、小さなことでも相談・おしゃべりすることで気持ちの負担の軽減につながるよう配慮した。

開催日	活　動　内　容	参加人数
4月 18 日(火)	子どもの写真を見せ合ってトークしよう	8組(17 人)
6月 27 日(火)	予防接種について(講師：保健師　千島さん)	12 組(26 人)
9月 13 日(水)	幼児食について(講師：栄養士　星野さん)	10 組(22 人)
10 月 31 日(火)	パズルを作ろう！おしゃべりしよう！	17 組(36 人)
2月 14 日(水)	防火教室(講師：菊川消防署)	11 組(24 人)
合　　計　　（5回）		58 組(125 人)

（28 年度　6回　110 組　241 人）

＊テーマを決め、同じ悩みや不安を持つ親同士が集まっておしゃべりを通して共感し合い、職員も入り話を聞くとともに講師の力も借りて学問的根拠に基づく話をしてもらうことで、親に寄り添うことができた。しかし、テーマ・内容によっては参加者が少ないこともあるので、親が求めているテーマをしっかりと考えていきたい。

③ 福祉課・要保護児童対策地域協議会

年間 12 回　会合に参加し、支援の内容を協議した。

④ 市内幼稚園の行事参加

開催日	園名（活動内容）	参加人数
4月 27 日(木)	小笠東幼稚園誕生会	58 人
10 月 24 日(火)	中央幼稚園誕生会	155 人
11 月 30 日(木)	小笠北幼稚園	77 人
2月 28 日(水)	小笠南幼稚園誕生会	49 人

⑤ 静岡県子育ては尊い仕事具現化推進事業

開催日	企業名（内容）	参加人数
3月 13 日(火)	明治企業（栄養士２名） フォローアップミルク試飲とアレンジメニューについて	21 組(47 人)

⑥ 健康づくり課・のんのん教室参加

⑦ 健康づくり課・食育連絡会参加

（3） 地域の子育て関連情報の提供

託児や子育て支援に関する情報(民間を含む)を集め、自由に持ち帰ってもらった。

（4） 子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

みんなで子育て「子育てレッスン」

【対象】０歳～３歳の子を持つ保護者

【内容】親の子育て力を高める活動、親のリフレッシュ活動、子どもとのふれあいを楽しむ活動を通して子育ての楽しさを実感してもらった。

【託児協力】更生保護女性の会、民生委員児童委員協議会児童福祉部

【託児依頼】子育てサポートりぼん

月　　日	活　動　内　容	参加人数
4月25日(火)	３世代交流（いきいきサロンとの交流）	14組(44人)
5月30日(火)	絵本の読み聞かせ（講師：水ようおはなし会）	24組(55人)
6月15日(木)	食育（講師：星野真由美さん）	17組(62人)
7月12日(水)	リラックスアロマ(講師：高野智子さん)	12組(46人)
8月25日(金)	読み聞かせ（大型紙芝居・パネルシアター・エプロンシアター・カードシアター・紙コップ製作）	22組(60人)
9月16日(土)	三世代交流(じいじ・ばあば・パパ・ママと遊ぼう)	11組(51人)
10月18日(水)	骨盤体操(講師：古池紀匡さん)	21組(59人)
11月29日(水)	ゆがみなおし(講師：斉藤香苗さん)	19組(56人)
12月6日(水)	あわてんぼうのクリスマス会 （サンタクロース：石川局長）	28組(60人)
1月17日(水)	スクラップブッキング(講師：藤谷祐美子さん)	14組(42人)
2月27日(火)	バレエエクササイズ(講師：高橋ゆりなさん)	11組(42人)
3月13日(火)	明治企業　(フォローアップミルク試飲とアレンジメニュー)	21組(47人)
合　　計		214組(624人)

（28年度　225組　640人）

（5） 地域支援活動の実施

移動子育て支援センター「すくすくひろば」

【対象】子育て中の親子、妊婦さん

【内容】地域へ出向き、手遊び、おもちゃ遊び、歌、絵本、ボール遊び、制作、ふれあいトーク等を通して子育て支援を行った。身近な人たちとのふれあいの中で地域の人たちとの絆を深め、地域を知る良い機会となった。

地区センター名	回　数	参加組数	延べ人数
西方地区センター	4	61組	126人
河城地区センター	1	81組	175人
青葉台コミュニティセンター	5	80組	175人
横地地区センター	4	53組	114人
内田地区センター	1	16組	35人
加茂地区センター	2	37組	80人

六郷地区センター	3	44 組	92 人
合　　計	20	372 組	797 人

（28 年度　23 回　329 組　714 人）

＊参加希望が多く、内容によってはキャンセル待ちが多数発生することがあったため、より多くの親子が参加できるように月２回同じ内容としてどちらかを選んで申し込むこととした。参加者の分散を図ったが、それでもキャンセル待ちが出る事業もあり、定員より多く受け入れた事業もあった。新しい内田地区センターや新たな開催場所とした六郷地区センターの参加者が多かった。

（６）職員研修

月　日	内　　容
８月３日(木)	チャイルドサマーセミナー（静岡） 佐藤弘道さん・ケロポンズによる実技指導等
９月 13 日(木)	遊びのマルシェ（東京）
９月 14 日(水)	静岡県子育て未来マイスター研修　中級（静岡）
10 月１日(日)	県理学療法士研修会《産後女性のためのセルフケア》（掛川）
11 月６日(月)	静岡県西部地区児童館連絡会視察研修会（京都）
11 月 27 日(月)	サンキャッチャー作り（牧之原市）
１月 25 日(木)	静岡県西部地区児童館連絡会実技研修会（三ヶ日）
３月４日(日)	初級ベビーマッサージ講座（浜松）
３月６日(火)	百町森のわらべ歌・絵本講座（小笠児童館）
３月 11 日(日)	学研の遊び歌シアター講習会（東京）

４　おがさ子育て支援センター“ひまわり”の運営　…連携型

子育て家庭(これから子育てを始める方を含む)の家族の居場所・友だち作りの場・相談の場として活用してもらい、少しでも安心して楽しい子育てが出来るように支援する。また子どもたちの健やかな成長の支援ができるように、子育て親子の交流の場の提供や講習会を開催し、子育てに関する相談に応じた。

（１）　子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

①　自由来館

親子や友だちと一緒に遊んだり、子どもと過ごしたりする場の提供をした。単独で来ている来館者には館内利用の案内をしたり、他の来館者との仲を取り持ったりするなど交流する場を作った。職員は様子を見ながら話しかけたり、子どもとのふれあいをきっかけにお母さん達との距離を縮め気軽に声をかけてもらえたりするような雰囲気作りを意識した。

②　コロコロタイム(２クラス編成)(年間会員制の教室)

【対象】市内の３ヵ月～１才未満の親子　（A組　14 組、B組　17 組）

【日時】各クラス毎月１回水曜日（４月・８月は除く）午前 10 時～午前 11 時

【目的】親子でふれあいを楽しんだり、子育てを楽しめるように色々な角度から提供したりした。また、フリートークでは「子育てについて」おしゃべりをして多くの意見を聞いた。

【協力】講座時には更生保護女性会に託児依頼

月　　日	活　動　内　容	参加者
5 月 10 日(水) 24 日(水)	AB　季節の歌「ことりのうた」「めだかのがっこう」 ふれあいあそび・わらべうたあそび・はじめましてスタンプラリー・ペープサート「しっぽぽ」	27 組 54 人
6 月 8 日(木) 29 日(木)	AB　親子ヨガ 講師：越水律子　氏	27 組 57 人
7 月 5 日(水)	AB　合同親子でリトミック 講師　リトミックランド	26 組 57 人
9 月 13 日(水) 27 日(水)	AB　季節の歌「山の音楽家」「どんぐりころころ」 あかちゃんのおもちゃ作り・絵本の読み聞かせ 「ドドドドド」「きゅきゅきゅ」	31 組 52 人
10 月 11 日(水) 18 日(水)	AB　季節の歌「大きな栗の木の下で」「おうま」 「幼児の食事」講師　栄養士　星野真由美　氏	24 組 50 人
11 月 16 日(木) 24 日(金)	AB　季節の歌「やぎさんゆうびん」「こぎつね」 乳幼児の心肺蘇生法　講師　消防署職員 （託児協力　更生保護女性会　10 人）	24 組 65 人
12 月 13 日(水)	AB　合同クリスマス会 ハンドベル演奏「きらきら星」「きよしこの夜」季節の歌「赤鼻のトナカイ」「あわてんぼうのサンタクロース」風船あそび・パネルシアター「わたしのクリスマス」クリスマスパーティー(フリートーク)	24 組 65 人
合計		246 組 528 人

（H28 年度参加者数　259 組）

③　いないいないばぁ

【対象】生後３カ月から１歳までの親子どなたでも（どちらか１日）

【日時】４月より毎月２回（８月を除く）　　午前 10 時～午前 11 時

【目的】赤ちゃんとのふれあい方を学んだり、お母さん同士おしゃべりをしたりする中で、子どもの育ちをみつめ不安やストレスを和らげた。またお母さん達の友だち作りの場とした。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月 14 日(金) 21 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	24 組 50 人
５月 12 日(金) 19 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	30 組 63 人
６月２日(金) 16 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	35 組 73 人
７月７日(金) 14 日(金)	７日のみ「産後ケアの話」　講師　宮城島かおり　氏 ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	41 組 85 人
８月４日(金) 18 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	32 組 66 人
９月１日(金) 15 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	34 組 70 人
10 月６日(金) 13 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	34 組 69 人
11 月 10 日(金) 17 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会 17 日のみ「親子ヨガ」　　講師　越水律子　氏	25 組 41 人
12 月１日(金) 15 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　サンタ登場	25 組 50 人
１月 12 日(金) 19 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	16 組 32 人
２月２日(金) 16 日(金)	ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	18 組 38 人
３月２日(金) 23 日(金)	２日のみ「お楽しみ会」　　ゲスト　やなぎ文庫 ベビーマッサージ　歌　ふれあい遊び　おしゃべり会	29 組 64 人
合計		343 組 701 人

（H28 年度参加者数　347 組）

④　ちびっこおたのしみ館

【対象】どなたでも参加できる

【日時】毎月第２、第４火曜日　　午前 10 時～午前 11 時

【目的】いろいろな遊びを通して母と子のふれあい、またお友達との関わりを楽しむ。

月　　日	活　動　内　容	参加者
４月 18 日(火)	手あそび　絵本の読み聞かせ 工作「こいのぼり」リズム「バナナくんたいそう」 パネルシアター「たまごの赤ちゃん」	12 組 26 人

月　　日	活　動　内　容	参加者
5月9日(火)	【青空】蓮池公園にて 手あそび・遊具あそび・絵本の読み聞かせ・シャボン玉　絵本の読み聞かせ	13組28人
5月24日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「パカットボックス」 パネルシアター「へびくんのおかし大好き」・リズム「バナナくんたいそう」	24組47人
	終了後　リユースマーケット	59組115人
6月13日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「ジャンピングモンキー」・リズム「バナナくんたいそう」パネルシアター「となりのとこやさん」	18組41人
6月27日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「たなばたかざり」 リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「あまのがわきらりんこ」 （掛川市子育て支援所連絡会見学来館　24人）	14組53人
7月11日(火)	消防署見学　　講師　菊川市消防署員	17組35人
7月25日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「きんぎょすくい」 リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「イグアナレストラン」	24組51人
8月22日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「びゅんびゅんロケット」・リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「グリーンマントのピーパンマン」	25組64人
9月5日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「フルーツポッケアニマル」・リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「まんまるさん」	19組43人
9月19日(火)	お月見コンサート　　ゲスト　ポコ・ア・ポコ	42組107人
10月10日(火)	おたのしみ会　　ゲスト　　水ようおはなし会	30組68人
10月24日(火)	【青空】セントラルパークにて おもちゃあそび・シャボン玉・工作「ねこちゃんハロウインバッグ」	39組82人
11月7日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・リズム「バナナくんたいそう」「ミッキーたいそう」	45組91人
	終了後　リユースマーケット	50組100人
11月21日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「コロコロペット」 パネルシアター「今日の夕食は何かな？！」 きくのんフォトコンテストPRに来館	29組61人
12月5日(火)	工作「サンタクロースのマラカス」 共同募金受配おたのしみコンサート ゲスト　　石川　真弓　氏	29組63人
12月12日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「コロコロコースター」・リズム「白いおひげのサンタさん」・パネルシアター「金貨のクリスマス」	30組60人

月　　日	活　動　内　容	参加者
1月9日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「牛乳パックで作るくるくるコマ」・リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「猫のおいしゃさん」	14組32人
1月23日(金)	おたのしみコンサート　　ゲスト 水ようおはなし会	15組37人
2月13日(火)	手あそび・りぼんさんによる絵本の読み聞かせ・工作「ネコちゃんなりきりめがね」・リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「冬の日のおさんぽ」	24組53人
2月27日(火)	手あそび・絵本の読み聞かせ・工作「おひなさま」・リズム「バナナくんたいそう」・パネルシアター「ゆめみるおひなさま」	25組52人
3月6日(火)	特別企画「絵本とわらべうたであそぼう」 講師　百町森　柿田　友広　氏 家庭相談員　山田　美里　氏	47組96人 (特別企画で計上)
合計		597組 1,309人

(H28年度参加者　450組)

★いろいろな遊びを通して母と子のふれあい、またお友達との関わりを楽しむことを目的に行ってきた。場慣れ、人慣れを促し集団遊びの入り口として工作やリズムを楽しんだ。青空ちびっこも計画したが天候に恵まれず残念だった。年齢的にも難しいとも考えられることに気付いた。自由来館の親子も気軽に参加できる雰囲気は大切にしたいが、開始時刻には集合できるように促したい。

⑤　みんなみんなよっといでふれあい運動会

【対象】市内の親子家族どなたでも

【場所】小笠体育館

【目的】いろいろな年齢の子やたくさんの家族が寄りつどい、年に1度の運動会を楽しむ。

【協力】民生委員　ボランティア

月　　日	活　動　内　容	参加者
11月11日(土)	かけっこ・宅急便屋さん・山超え橋超え1番は誰？・玉入れ・パン食い競争・じゃんけん・たから探し (運営協力：民生委員9人、小学生Ⓥ12人、高校生Ⓥ1人)	135人

(H28年度参加者数　116人)

(2) 子育てに関する相談、援助の実施

①　子育て相談業務

子育て全般に対する相談窓口として、電話、来館にて相談に応じた。また来館者に積極的に声を掛け、多くの見守りの中での子育てを感じてもらえるように配慮した。

(単位：件)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館	24	28	41	3	12	31	28	17	8	26	10	10	238
電話	0	0	2	0	1	2	0	0	0	0	0	1	6

(児童館相談件数と重複)

その他、乳児親子のひろば「いないいないばぁ」や会員制乳児親子教室「コロコロタイム」でフリートークタイムを持ち、その場に職員や市の相談員が入り、一緒に考え共感してアドバイスを行った。気になる親子がいた時は相談員や保健師へ繋げたり専門機関を紹介をしたりした。継続した見守りも大切なのでその後も声かけを行った。また受けた相談について職員間で共通理解を持った。

＜相談内容＞

子どもの発達や健康について・療育教室や専門機関について・生活習慣について・食生活について・子供の性格について・入保、入園について・待機児童対策について・母親の悩み事について(同居の父母とのこと・夫のこと・自分の子育てについて等)

② 読み聞かせ&ホットタイム

【対象】どなたでも

【日時】年 12 回　　午前 10 時～11 時 00 分

【目的】お誕生日を祝う。親子で絵本やあそびを楽しみ、お母さん同士のおしゃべりの中で子育ての悩みなど共感しあう。

【場所】平川地区防災コミュニティセンター

月　　日	活　動　内　容	参加者
4 月 28 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　家庭相談員　山田美里　氏	4 組 11 人
5 月 26 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　(中央公民館和室にて)	10 組 23 人
6 月 30 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	13 組 28 人
7 月 21 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	13 組 29 人
8 月 25 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	20 組 44 人
9 月 29 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	17 組 36 人
10 月 20 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　家庭相談員　山田美里　氏	15 組 35 人
11 月 30 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　家庭相談員　山田美里　氏	11 組 25 人
12 月 8 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　家庭相談員　山田美里　氏	19 組 43 人
1 月 26 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　家庭相談員　山田美里　氏	13 組 30 人
2 月 23 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび　　家庭相談員　山田美里　氏	12 組 29 人
3 月 16 日(金)	今月の誕生会・絵本の読み聞かせ・おしゃべり会・自由あそび	12 組 30 人
合計		12 回 159 組 363 人

(H28 年度参加者数　6 回 50 組)

★誕生会ということで毎月行うことが周知でき、年間を通して参加してくれた親子が多かった結果、前年度より 3 倍近い参加者数となった。また、ゆったりと話をする時間もあり職員や相談員との関わりの中、心に余裕を持ち子育てに前向きな姿勢が感じられてよかった。「いないいないばぁ」を卒業した親子に声をかけ、この行事への参加を促進したい。

③　菊川市要保護児童対策協議会
　　児童部会　毎月会合に参加　情報を共有しながら支援を協議した。
　　乳幼児部会　年間 2 回参加　情報を共有しながら支援を協議した。
④　市内幼稚園の誕生会に参加

開催日	園　名	参加人数
5 月 31 日(水)	小笠北幼稚園	75 人
6 月 23 日(金)	小笠東幼稚園	58 人
8 月 31 日(木)	小笠南幼稚園	48 人

⑤　健康づくり課　プレパパママサロン(年間 3 回)
⑥　社会教育課　菊川市ボランティア担当者会議
⑦　健康づくり課　食育連絡会(年間 3 回)

（3）地域の子育て関連情報の提供
　子育て情報の提供
　　支援センターたよりおよび子育てに関する県、市からのお知らせ・託児情報・サークル情報など、また幼稚園の自由来園情報や入園のお知らせなど自由に取れるように配架した。

（4）子育て及び子育て支援に関する講習会などの実施
　① 頭と心と体講座
　　【対象】市内の子育て中のお母さん
　　【日時】年 12 回
　　【目的】子育て中のお母さんが子育てのスキルアップのため、また子どもと少し離れリフレッシュする時間を楽しんだ。
　　【場所】子育て支援センター・中央公民館・くすりん
　　【協力】講座時には更生保護女性会及び民生児童委員に託児協力依頼

月　　日	活　動　内　容	参加者
4 月 25 日(火)	「絵本の読み聞かせ講座」 講師　水ようおはなし会	15 組 34 人
5 月 30 日(火)	「ネットのリテラシー講座」 講師　NPO 法人静岡 ICT 教育 21　斎上　達　氏 共催　NPO 法人アートコラールきくがわ （託児協力　18 人）	17 組 55 人
6 月 6 日(火)	「子どもの歯の講座」 講師　歯科衛生士　青野　旬子　氏	10 組 21 人
7 月 4 日(火)	「片付け術講座」 講師　2 級建築士・収納アドバイザー　鈴木あいか　氏	17 組 50 人

月　　日	活　動　内　容	参加者
	（託児協力　14 人）	
8 月 29 日(火)	「ママのための防災講座」 講師　子どもの健康と環境を考える会	17 組 43 人
9 月 26 日(火)	「Q-REN(リンパマッサージ)」 講師　鈴木　未来　氏　（託児協力　17 人）	17 組 50 人
10 月 31 日(火)	「第２弾！片付け術講座」 講師　２級建築士・収納アドバイザー　鈴木あいか　氏 （託児協力　16 人）岳中生職業体験	10 組 38 人
11 月 28 日(火)	「お母さんの簡単工作」～なんちゃってハーバリウム～ 講師　支援センター職員（見合いっこ託児）	17 組 35 人
12 月 14 日(木)	「第２弾！お母さんの簡単工作」～なんちゃってハーバリウム～ 講師　支援センター職員（見合いっこ託児）	16 組 32 人
12 月 20 日(水)	「アイシングクッキー作り」 講師　JSA アイシングクッキー講師　四十宮真由美　氏 （託児協力　15 人）	17 組 51 人
1 月 20 日(水)	「太極舞」　講師　鈴木　未来　氏（託児協力　17 人）	13 組 44 人
2 月 6 日(火)	「ライフプランニング講座」 講師　ライフプランナー　中尾　亮太　氏 （託児協力　14 人）	13 組 42 人
3 月 9 日(金)	「スクラップブッキング～大きくなったね～」 講師　支援センター職員 （見合いっこ託児）	13 組 42 人
合計		192 組 537 人

（H28 年度参加者数　104 組）

★毎月開催の講座を通して子育て中の親子が必要な情報や今後のライフスタイルにも役立つ事や興味のあることを集め、体験したり講話を聴いたりして子育てのヒントにしてもらおうと実施した。部屋の広さの関係上人数制限を余儀なくされるという難点はあったものの、託児付の講座は人気の様で子育てにホッと一息入れる雰囲気は大切だと感じる。参加者のニーズを把握する機会や反映できる内容にしていきたい。

（5）地域支援活動の実施

・移動児童館“よっといで”に参加し、地区センターやセントラルパークで地域の人たちとふれあった。
・菊川市健康づくり課主催のプレママ&パパサロンに出かけて行き支援センターを知ってもらうＰＲ活動をした。

① 職員研修参加

月　　日	内　　容
9 月 7 日(木)	H29 年度静岡県子育て未来マイスター中級研修会

月　　日	内　　容
9 月 13 日(水)	あそびのマルシェ
10 月 26(木)～ 27 日(金)	第 8 回子ども・子育て支援全国研究大会 2017　in　山口
11 月 15 日(水)	H29 年度菊川市女性防災参画推進セミナー
H30 年 2 月 15 日(木)	H29 年度静岡県子育て未来マイスター フォローアップ研修会
3 月 4 日(日)	１日で学べるベビーマッサージ SBS 学園講座